天皇陛下には親しく御拜あら

典奉仕の下に御川原、神饌、

なほこの目桃山湖殿において も最かな山陸祭を行はせられ

造の権限を獲得して居るが、イに議官において主力権二隻の建 効後の情勢に對應するため、既アメリカ政府は現行海軍條約失 方針を次の如く意明した 治天皇御側祭は宮中点郷殿に

【東京電話】 明治|天治神法り

り御鼓飾申上げ、午前八時四

御池、御東帯を石され、三條

削九時 天皇陛下 には炎魔染

この日森・郷でる。呼喊は泉崩よ

神去りまして廿五年

参述、親く御葬職あらせられ学典長の御先輩にて内師に御

明治天皇御例祭

皇霊殿で執行せらる

卿在京各島族方面參查、

層あつて関係を高りなく御終

十分高松宮殿下を初め谷り、

進へさせられ、略武自動海宮内、宇佐美武宮長以下を

百都陷落近し、

側面重を押じて供着、松平

五分逗子略御者、乘山则用

八日多世の中に猴に記訟と確定、 革命軍・計令国ニミリエ・モラ将軍は二十 接職した

革命軍北軍は悉る卅日、苦くは

【ワシントン二十九日同盟】イギ

ス政府のワシントン・ロンドン 指便的の補助失効と共に三萬

【ブルゴス二十八日同盟】 北京誌 | マドリッド入城につき次の脈信シ

北軍司令モラ將軍談

鈴木侍従長御晄栗、侍従御

官はこれに闘する官部世正打合せ一百七十九名部三百五十八名である

のため上京、法制局と協議中であ

なく御終了あらせられたの

は明治天皇御例祭を御部り

【東京缶詰】 天皇陛下に

集山に行幸

建設や補削級外四級一部開通能に | の楔が磨つたので美根事が貸け州の報の如く総直局では京餐中央線 | つたが、鑑道騰段による管制版正

二百五十八名の増加

用頭師器直買收による素が消費か 一日午後三時節城する。増良数長

当って我が願乎不動な北支政策の

細目限界を南京政府に用っ

現下支那一般事情を重視しこの

然心を一掃すると共に北支明別化

支那民心の不常なる不安と祈

一政策の確立

南京政府の北支觸手を前に

て北文解決策に乗り出し来るべき。 限別値に券等することによつて日」、「日支商園園我に北文の別団体」より異常な帰心を持つて試目され、成びこれに引動き頭似」と厳いの作名、支別総一の産物を属った、有田外祖は新報製支三般別を、の歴代を結婚し、北支の収賞に即「鯨は今や歴史の脱跡となり、內外及びこれに引動き頭似」と厳いの理解となり、內外及びこれに引動き頭似」と厳いの理解は、北支の収賞に即「「「大蔵山」「「東京は店」南京政府は「「中全館」に對する南京政府の積棒値線力を「とを中外に整理してあるが、既に「進すべき時代に直面して居り、北「東京は店」南京政府は「「中全館」に對する南京政府の積棒値線力を「とを中外に整理してあるが、既に「進すべき時代に直面して居り、北 支南國關係の局面打朗に答るべき「澄いては 南國關係の 正常化に 選一るに至つた 中央線や業務擴張で 外相の裁斷注目さる

長、野側第廿六職隊長、顕確要審 百、京城越兵隊長、第廿崩數戀牌 陸軍制制的のものであるが、廿九 形を踏み出した寺内陸担獨战の我 開開館の主なるものは遊長隊司令 三干解名にのほり、脳道への第一 日それらく内能を健せられた。朝 **一年記このほり、蘇ルへの第一一佐官蔵の房地は従来上り多く、答う八月一日の庭軍大異動は總員 | 蔣校として披煙された人、その他**

登閣長は陸大出身者でないが優秀 なった、なほ新任の杵村第世脚駅 太郎大佐が後性に来任することに は境所幾衡大佐が、賦海の橋本大 2 今日の更迭で、排水磁兵隊司令

る考へで復辟の如きは問題にな但しあくまで共和政盟を維持す 絡四避を解散するとは勿論だ、

叛軍の奪回失敗

サン・セバスチアン種国は登に失。各方面から野浦を受けてゐる、院でドリッドサ九日間間呈英能量の「ハガれも無理のない人事行政で、」 セ市政府軍へ が、三十日午前十一時四十分本府る後世番に就いて駐衞中であつた

本府辭令

所事務官 (三等)

大印度初監督局在動設命了 天邱地方平型局長を伸ず 世本府平資局事務官 (四等) 宇野 (大師局長) 本所寫與局事

第山府在動を命ず 「京城」本府府理事官 任本府府爭(三等) 売 町

周山府在動を始ず (五等)

定に抗応して、アメリカ政府も、「軍営局は、本年表ロンドン、ワシー袋の確能融付けを行き活躍的した五千トンキカ艦」後継護に着手決 シドン二十九目同盟」イギリス海 「ス館融に述文、来年一月には二一ー)」(19

英國は明年二月【ローア海相は廿九日下就でガイカツ たいと思つてゐる。今秋には処選契約を締結し、ソトン兩條約史がに聞って三度五る。今秋には処選契約を締結し、ソトン兩條約史がに聞って三度五

干糊主力艦二隻を推造に決定、ホ

主力艦二隻の郵語を開始す

依願死本官

突然辭表を提出

後任は政友會から

器も有力であるが、山崎温氏が

選擧制度調查 會第一回總會

> たまではよかつたが、短くなつ 珍しく事報をスパートでつてる民政党の小県父表別者、本部で

本社文語 小川型次氏(金)山灣信分華局長) 全京闽正光氏 (成漢語版) 局長) 全八川 好一氏(流光化) 郵贩請長) 十二 新氏(非山縣與高長) 卅日新任宗教已 代來近 天地支黃

第組の観は鼻を高くし、洛第組 国策の検定試験があった、及一地に置ちあられてゐた。

母の手許へ跡表を提出した、表面

あるが内面的に極々の事情資在 1 知由は一段上の都合によるもの

友質から影響することになって

第一號

先つ歴田館長より接換あり、沿町 に開館、館長區田首相、副館長棚 回總置は三十日午前九時首相官邸

ついる。と皮ではが似合

ある「**模様である、**なほ後任は

東京出話一點林省出近此孫次官

を諮問し、質疑感答を重ね取に解

如何
政語の要ありと認む、その方策
現行選題制度はその質談に養み

てるところを見ると幾倍は見ず 高を使いてるが、 権数島を吸つ 肉り。 僕の 懸後室には数島と策

ないんだね々とやれば、小泉老

後任山崎猛乓有力

後任については、『日間相の手

大氏は三十日午明十一時島田震

【東京協計】選擇制度調查商第

て扱うてるのを見た永井程度長てくると、描さらに楊枝に刺し

小泉君はやはり集帝を吸ふ時

(東京川)」 監林省或形式富田邊

あるが、大臣の子なりと能も中 一様になる事にあるといよ事を今試験官の資税を云々する向も ここ・のリドリー・ にゅっき に、経世戦民のうへからも、共に まことの心になつて、引配者も、 まことの民心をつかむのは、

不識もあらうさ、世間がそんな、と、いった。 観内に不溺があるといふ。大 | 偉大な民治の父であらせられる— 秀国や、真壁、小果などの近週の

て、みな、夕からの歌歌をうけて「加へてくださいまし。上人郷のお願主たちも、雲日の歌音によっ」「では……など、御伽のお弟子に 相馬の城主島良や、久下田太郎 | 十分に御館の数ひに誇つてをらる ムのちゃる

しって、ことばもございませぬる

上人は、夫婦のよろこび以上

だけでも、家は明るうならい。 よい。良人、寒、どつち一人のな

ら上人の扱へすがつてさけんだ。 「平次郎、何を儲む?お許はも すると、平次郎は、大他を摺り お告は、学をあはせた。 一お数ひ下さいまし

步兵大佐 杵村 久殿 步兵是校敬官 である、内命あつた主なる人は左院級の差職はうめと既くなつた政 | 植步兵第七十三聯隊段(縣選) **知大異態の佐官総以上の主なるも【東京電話】既報、陸軍八月の定** 陸軍定期異動 容謀本部課長 朝鮮にも關係 清水規矩

總督所では竹内威北知事別退によっ国一名を置き、その代りに現在の かったので、『弥楽器(『耶楽話) 。……けふ本府から發令さる

|任成鏡北道知事 (二等) (資計課長) 本所: (大邱) 本府校務照質節促

(馬山) 本府版事

英國に拮抗して

も主力船建造

で秋には契約を締結

上中の處三十一日午後三時二十

「めでたい日よの」 「苦い日おや」

「わずれませぬ」



入一、樂進の人々

廿九日内命を受く

總督府關係の異動

總監は一日朝歸城

一日線上げて八月一日午前二時五一年北図塔藝館状況雄に南川級出版を

官の健令あり大第大邱無磁に入止 大明府は務謀長佐能安太郎氏は退 佐能財務課長入社

と決定してゐるが、常然取締役に

東京より過任の答
・ 東京より過任の答

は工匠たちと、個人は面人たちとに、大きな歌びについまれて、 百姓たちは百姓たちと、工匠等 一又その家族たちと――人々は

世一日に 歸城

祭中であつた小磯朝鮮軍司令官は一時級関を終へ、長連江水電船正樹 小磯軍司令官

揃騎兵邪六聯隊長(熊本)

一部一日午前七時九分龍山市曜任0

棚と菩提樹 (元)

、当り子がく数量フラルミニ・一つて、さょやいた。いつだも、婚内を去らない難樂」「お書は、そつと、良人の手

「あの平次郎でさへ、お上人さま」たのでごさいます。……もの、50 「独物できるのでうなお方こそ、生 お数ひくだされた」

おまへ探も、間下へ降りて、む

何日かも仰せなされた。ありのま
|手をつかへ、 『祭みがならて何の人生でや、と 「これでわし等の精神の曼陀器も 夫婦は、畏るく、来て、大地に雨 とうなづくばかりだつた。

のしめとも仰つしゃった。









メンソ 肌波海空月





赤綱が大分ふえるやうぢや、

事花形食言氏、一般参照者も列靡中橋院参議石田立、駅化職合館理を執行した、河山和宮河以下出仕

|| 東高戦で職業中であつた、宇垣 | 歴草の壁上げその他につき左の如

二日頃間域する模様である。

神宮上版型で明治天皇例祭治邦式

例祭遙拜式

として正牛飲館した

は小泉交次郎氏) は小泉交次郎氏)

煙草の値上げ

棟居專賣局長談

客が遠慮してるんだより(寫成

臣といへども人間おや、不平も

ことを一々領にしてゐちや果が

。なあに永井は姓之だからとお

本日朝夕刊十六頁

治

花

『……もら御堂の内には、どなか

藥庭家の界世

|協助||開催を はすみ、圏 職者の一味――廿九日後開発画は「郡生れ日恵子県東牟」 京後より、同時の東イヤをみては超音頭が、田ベトランクと金野は、金銭を入。こでは、日野十時間は破滅三度者の行品のを利用し、河東で養き越、食せんとする非士国の男を風熱後、合語で面見器から海湾同せ光江へ

京城球場に

武へトランクと金輝獣、金蚕を入 こで廿二日朝十時頃夏城職三音時職會の一味――廿九日安祖路寅酉 郡生れ庄原で定明村二772年 (長曜) これは京城職符合昭を舞台に泥棚(職木、金岡郡事が調べると、長職

日のやうに同食堂に通ひつめたがに頭がするやらになつてからは経

假名。に整備を感じ、京城聯技堂

京城驛内に

盗みまはる男

を思ひたも女人某の

ぎ な 日

日報世毎日中報社

四十錢

ルで山葦が飲むを始めた第三等来 いで山葦が飲むを始めた第三等来 いた日午後七時八分郎原義総金斯

少年列車から

飛降り逃走

城までの間に三性の被害あり、四片具縁今日まで被害権政五十権権。その金額も一萬國を超え、しかも一帯を松田道業さんの五百國入りのハンドバック、同種蝦鹿氏の一百四人りのトランク等大田から京 門れも現金のみで 乗口も同じなので釜山、大郎、大田、京城、平調及び 浩線各地の警察は犯人をつ

りであった、次月上切解雇される一ひ、二十九日『のぞみ』に乗り一

「のぞみ」には世界観光防災中の米國人、A・L・ス=ス氏が大百圓入りの城布を扱きとられ

富心深立の結果、二十九日午後「のぞみ」に領山戦から乗りこんだ認道局の縁
延続的の別を加へ皆として制用せず、親人の出怨自在にまかせてあたが、本町総融田飛事は既ら有力なきところを

まる四ヶ月扉に亘つての図際列幕院しを自供した(岩頂は犯人)

これも戀し女ゆゑの荒稼ぎ

初期氏の世前で京城縣食堂のコップされたものである銀行の配因は翌 稼いだ金で新婚旅行

茶店で励いてある折、たまく本

義の國際機路を初め全師各級に重道局では水害率前を紹へ、京畿京

て大局的に影響を及ぼす機な危險のいたづらも峠を越した機能で、

をどううろつくかわからない、態のいたづらも峠を超した状態で、文態の方に何つてほるるが、どこが出来、一方要はされた不進酸線

た鯛魚現る。といつてもまだフーの名象報が遺憾なく威力を認施し一

全線に 亘り大緊張

無放政院に再全の手配を行ふこと

みごミ奏功

安る四月以来「のぞみ』「ひかり」等の國際列車に蹴々たる旅客の捻縦事性があつた、ことに今月十 | ると行道ひの列車に鞭つて縁ると

春以來大膽不敵な大泥棒

学月の旅は再び同人を無一文に

要客になさまつて九州一周をした 三等客となつてあたが毎山から一

田飛事、源人機學までに秘められ機に狂つた程師をあげた殊闘の部

苦心の結果

人間があるといふので釜山までは 州一周のホネムーンとしやれこみ

新婚夫婦を いどつてれ

富士子の借金を掘ひ、原日

稲田刑事の

國際列車『のぞみ』『ひかり』を狙つて

オリンピツク委員會開か

| 日本支持を表した、なほ頭線は、の立族神派四と共にその態度を変した。なは頭線は、の立族神派四と共にその態度を変した。なは頭線は、の立族神派四と共にその態度を変した。なは頭線は、の立族神派四と共にその態度を変した。なは頭線は、の立族神派四と共にその態度を変した。

本招致を期して

兩委員入場す

る國際オリンピック委成為領は、より責色の軍隊を着けた「不無任」群を逃べれば國際オリンピック委」もに第一議館の討論に入るが、協して政るか否か越後の軍師を決一の奏せられる際に開館され第25個「アルド氏等出際交々超つて戦闘の「三十日年前九時から限閉され、直ベルリン廿九日同盟」現泉開館「郷込んだ、森はベートヴエンの曲」ドイツオリンピック組織を戯技レ「分の棚に式を終つた、なほ解認は |明零時)ベルリン大駅部内ウー市長ドイク健康問題長オステン氏| 以て之に否へ午後五時生庇道な指| どうなるかドイツ側の瓢湖によれ| らなほば添すべきは中陸部小阪の九日午後四時 (日本時間三十 所大臣、リッペントペルリン名数| | 戦長ラツール伯は楽器| 1との東西部と| | 職第三の東西部に関節が大して | は底上行利となつた、しかしなが、

ワイルヘルムフリードリッヒ大 **道正伯は勿論ベルリンに** 飾わが園職オリンピック

かる神を凡そ五町階でた大師堂に

の制服制帽

アルテルリンデン街に面して立

安でホテル・アドロンより脚楽群 各國委員は モーニング

英國立候補撤回

廿九日夜半代表から申出と確闘

【ベルリン三十日同盟】 オリンピック次期開催地決定を目前に整へて二十九日夜学に至りイギリス代表は突如期間地で候補を抵回した

は開催地間壁は簡単連行の上から 新青春之泉 東青春之泉

所でこの戦日本支持のアメリカ戦 は我にとつて多大の蘇脱を熨するインランド何れこつくかこついて

米國女教員

となら

月中には完成

にカナダ代表も智慧してゐる、な

學、折腸しく暑中休暇のため数款 女破段歌十五名は廿九日市内を米國太平洋街岸各市ハイスター

の犯行を終へるや、周日聚食歌に | である

見前は早くも身の危険を感じ一様ぎせんとした曲、途に悪災つき一

のではないかと調べたが一個それらしいものはなく尾崎に京城 対いらいものはなく尾崎に京城 対域官のコック見響をしてなっ といふことが七月の甘足になっ てやつと朝退したがその折け居

り廻る男

時に孔信町山土番地の酒器の字 ルバン鼠李朱淵ので生阿片をマッ 地 選りたりですが中部以北は明れたり 地 選りたりですが中部以北海から沿岸州が を 加に減減にくが山神に小原県城が あつて朝鮮中部以北海洲から沿岸州が を 城神では窓が廃止して地域が方面は強 が降りてあます。時 し中部一帯に降り刺ぎました順は 大神部一帯に降り刺ぎました順は 大神郎一などは続きや文子島の値方 が降りてあます。時 は111度の高月ですが中部以北は は111度の高月ですが中部以北は は111度の高月ですが中部以北は

州日朝の概況

鑑蔵附近は午後七時頃鑑蔵、大光 九日朝紫藤雨に題はれた京左線

標寄計員老舗大和軒筒京城もなかです。 城みやげには だまし取つたものと割つた 鐵原附近の

型出「全大型性の発生 後出表代球庭子女 手過子なる代金網の子 後出表代球庭子女 云は石-たし部」に印刷機響中原分面は一位年日十三日子ーの 紹介し月末、宿止に船第一士明高内は「市田」はてあたく如の 、歪然、順原は(守道)一般功中省战女(督覧)人。 第の成 遺様、 芝加奥(手選)甲閣(督覧)高女徳同▲郷春季、沃森隆 単二女は別権▲直翻奏、貞田崔、幾

洞の凱頭



一部の光き

替行入 附預地

全般天氣豫報

松手族ペトロー 際家庭の御食膳にも

京 城 页 宣 町 三 / 九 電 話 本 局 4856番 振 毡 京 城 10203番

學生泥棒 京城層町

T #

た勤約、副島南委戦の顔には特に一で行ふことになったが、もし放送

共に大調賞入口に現れ

午町六時半から七時まで図歴的時 ソビック委員会の状況は三十一

害虫紀滅

ラヂオ放送

| 十五分から十二時までに放送する

大自慢の種の種

マヨネーズ



選優良腕時計 流行品中の逸品 瑞西製クローム側

十五百石入夜光 特賣値 ¥ 12.<u>50</u>

社 台 式 株 町本 **店計時 木村** 所 張 出 城 京



右之通りニ族也 朝鮮嬰肆株式會社







参加七千五百

五四卷拾墓





















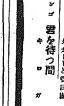








貰って重寳



タンゴ 像しいセピラの街で メンコ 君を待つ間

ドンと管証

ルムベ支那のルムバーと音波 君を夢見て

夕

クラフスと) トンドロ最高 JB フレード・ウェース・ローギー 選 の 屋 F・T 湖の邊りに F・T ハンガリーの葡萄酒 リアルと音並 五之智慧 T

ダンス レコード

ピクター

VICTOR DANCE RECORDS K-59

平害對策から廻れ右

小禍の防止に狂奔

最高雨量四百ミリを突破

自動性も各級とも不通で資産迫は「一般位ミリ)関別を生じたのみならず道内定期」んである。各 海州沙里院観察朝露黄海線に不通一當局では強れ石して水割量策に僭 **随间、海州、土城線西鎮縣沿近、** ため各地とも出水騒ぎで泉港、地震で番や棚の選水面積も数千町歩ため各地とも出水騒ぎで泉港、地震で番や棚の選水面積も数千町歩 降つても降つて んでゐる、各郡腓隆雨量左の如し に上り早期当策に弾走中であつた 水に浮く黄海全道

貯水にチョッピリ **〜満水には開きがある**

各地のバス

を中心に一帶の自動車路線は計響河川狭隘のため窓も増水し徳川郡

【蔵學」展覧地方の開発は廿七日

組合の西瓜は原調な天候に思れて一地壁動に力和を入れてゐる

府内元明海岸を評領してゐるとこして加頭山公園のベンチ、大橋通り

載率地方雨禍

|平奥||池日の瞬間により関地は

水災續出

【牟婁】 廿八日午前十時から廿九 | 安貯水五尺六寸三分(同卅四尺五 | 夫を拠策中 平南各水組の水量 冷線は廿八日夕方から止り沙里院 調解の西蔵、上掘間は洪水のた

で列山不通となり頭便物のみ辛ら

名發生

光では目下最重温鏡中 を行ふことになつたれたが、なほ底影ある見込みで同しりと犯罪防止のため

刑事ににらまれ、孫闘の末逃師さ | 展明するのでその節では風紀収締

りと犯罪防止のため近く取締し作 の倉庫街海岸を根城に盛天生活を

面長挑戦大郎を明き月的貫徹を申

ろを馬山器の松村、高級、田の三

赤痢患者六

「衙川」二十七日午前十時よう翌一

彈壓下の普天教徒

悪夢から醒む

はじめて己の蒙昧に氣づき

勘髪するも

駿性地が中七月中和郡下にあった。 閏中和翌に国に出たが多分寸七日 年期1今回の顧问による版初の一致ひ上るのを通行人が離記しその

川から這ひ上る 中和郡に水禍犠へ

「八日頭中和那と大同都の道界に

夜から翻までの間に牛瓜夫が牛に

架せられた高里橋下流の地跡を主一梁つて増水した橋を渡るうも押し なき影牛が痕を着けたまる川より一流されたものらしいので日下牛は一リ以上に達し南川停心場間より平

どまり一般にホッと一息である

きせ七、八、九の三百間に二百。 【南川】廿六日百八十ミリ、別園

大日正午収録で大同時水五尺|

歌(の御報ごよる合助の水組水庫 九尺五寸)で何れも湖水には相當いら相當の陰雨があつたが紅陰砂 尺) 長水陰腔水十三尺九寸 (配卅 七寸八分(確水量廿一尺五寸)平一衝戦が来であない 主なき中国 の聞きがある、なほ江西、

日正午まで平派は卅八・二ミリと | 寸) 脳関節水十尺五寸(同八十五 歌山は |【沙里院】二十九日の朝まで一週 沙里院は輕微 水ひき早し

知れないが旱魃直後であつたため 間に重る戦闘的な用せに置い三百 相足やむと同時に減水量も交早く 三十降ミリを小し些連時であれば 世里院地方の水害は案外転徴にも 大洪水禍は免がれなかつたかも

平山郡の水害

部の本府當局初間後の彼幸の動向一でもな状況となりつゝある模様で 後の情況――取締返和方に配き群・5出来て来て今や當局の期待する に就いては赤のほか一般から願心 Sの情況――取締越和方に配き符・も出来で来て今や當局の順待する (葛眞は西本斯親長)(4号)頭熊に喘ぐ啓天紋のその・、気當局の指導で縁起をするもの と願る諷喚に飛びを誤つた

つて居る獣感である、聞くところ 消煙的な弾脈で、信徒の発脈を行 散を命ずるずの方法には出ないが も効を奏せず、當局も被極能に解 を作い人學を希望するものもあり「七分七度の增加度態である」
「第一十六百十三夜拾立に出て によれば信徒中にも次第に短醌し一葉似は一英八千石と見込まれ前年 【釜山】閩南山秋盛の稲立枚岐は 一説四千二百六十三夜、この収録

態度依然として帰硬で必死の陳朝

慶南の掃立

年齢四十歳前後の優鮮人男が死ん一息絶えたものらしい

心に残るのは

提き起した脚川等が法主代平南近 被した

味覺の王座

松茸の走り

事物として一大ヒンセイションを「洋、死産は藤原の上並水面へ引き電路製山に絡る晩熟業等15分で線、にきしかかった晩餐舎・九々の名類の地域が近れた。 号元不の地域・近郊が込む金銭をされた。 号元不の地域・

開港博の仕事だ

在任! | 年三ヶ月

榮轉の土屋府尹談

新義州府室井町孁楽宣長語に動す「炳旭(『中)にかょる贈収点。この外 南道集級部高等跳動帝巡览部長金 野部金基河(Ta)にかくる牧前、平

る時間問題、平北豊原は芸術面等

「平里」味噌の王座開信の機群は

近く出荷か

| 年曜| 廿九日明平脚既待合家に

路病者が雨のため同窓に入り込み

職者に申告、同者では直ちに係成が登記、語いて平 を派して撤退したが身元等一切不

平壌縣の怪死體

一直四千枚

約四萬枚增

でもつて見られてゐたが、當局の

新勘定奉行

謙譲に喜びを語る 藤本々府會計課長

早くから手腕を認められた人だけ 昭和九年五月大明記跡監督局談覧の大昭紀が記憶局長端本修三氏は 僧田中學から中央大學法科に型び た人で明治廿八年新潟縣に住れ、 と共に初代監督局長として死任し 大四一一个何本所有出席長口光明

早速祝意を表すれば『まだ新聞だ ・重厚を加へつゝある人である。

間

―鎭南浦スケツチ



遺俗、 依顧舎府立病院の新築完 変素けて行致島域の擴張、幹線 を承けて行致島域の擴張、幹線



一層能山府野の大郎無務監督局長 【釜山】本府の人事展動に伴つて

つであるが、計畫達成のためにへて酵任することは心臓りの一

貴金屬專門泥

[馬山|本路||電那線公面加倫里||八日午町七時ごろ馬山鶴三渡連行|| 歳してゐる [馬山] | 「馬山] | では主事以下 中であつたが二十九日像荘終結、中であつたが二十九日像荘終結、 有罪と認定され何れも公判に無別が現れるものと陽循模範杯事業所

夏の夜の慘劇

情痴の殺人と口論の殺人 加害者は二人とも捕はる

「「機械型の固定性を設定を持ち、関連の関連を表現したが関係なく。」との関係を対し、関連した基が影響的である。 「関本の対象的、発に同せ性値をない。

その一世九日女十時間、世世殿のあまりに宏正戦を振つて、翌日郡海光而下直尉清甲暦(こと)に「大郎」紫朝の夜を影る闘略「蔵」い戦を言つてゐる慰遏に彫り合は「その一 同日午後六時期

日午後八時現在陸前は觀いてゐる、甘七は防水に大重となつてゐる、甘七により蛮于能蝉が満失した、當局

長津江水電 は大喜び

元全に早まり型を設施ばした、威

展興】陸つた(一世六日から三 同威用一四に亘る特宝の時間は

附近で三日間の總隆周世九十七

リ人に達し廿九日もまだ復雨が、と何れも『雨には堪能』の聲しき一である

坊主頭の大行進

味覺を誇る溫陽西瓜

を加べ財金廿一個を量響して選定

だ、月下参出者では季配物資中

浮浪者狩り

釜山署で計畫

面では後任面長を地元から選任し

氏は過日辭表を提出したので京田

【星州大師】星州郡草田面長姜園

で氣勢を揚ぐ 星州郡草田面

戦では今回勇退した削島顧季が護て麓ふべく遺伝器を物色中道の方

氏を伝給するらしいとの難に依然 で面協議質は、風長等の公職者お 色めきたち二十七日午後 運事が別

人り知刀を登に突刺し作ら使文句

移入面長

排擊大會

特別列車で日に三千個輸出

▲高柳喜樂技師 君この指で毎日 はニメートル像も観水して野来を 養が一寸短伸びる、後一月の夏 案せられた昨今この大照だ同様の をが一寸短伸びる、後一月の夏 案せられた昨今この大照だ同様の をが一寸短伸びる、後一月の夏 といふ『一ミリ嘉南』の京壁で行け ではないたりない。 は、『一ミリ嘉南』の京壁で行け ではないたりない。 は、『一ミリ嘉南』の京壁で行け ではないたりない。 は、『一ミリ嘉南』の京壁で行け ではないたりない。 は、『一ミリ嘉南』の京壁で行け ではない。 は、『一きの第一の京屋で行け でける。 といる『一きの第一の京屋で行け ではない。 といる『一きの第一の京屋で行け では、『一きの第一の京屋で行け では、『一きの第一の京屋で行け でいる。 「一きの第一の京屋で行け でいる。」 「一きの第一の『一きの『一をの言との』 「一きの『一をの言との』 「一きの『一をの言との』 「一きの『一をの言との』 「一きの『一をの』 「一きの』 「一きの

[17] では、大学な人類が出人手真明の「沙里院」大学な人類がセをした 人騒がせ犯人 沙里院へ送致

方面へ手配の結果立題先資州で二方面へ手配の結果立題先資州で二 即日神里院最添器に引渡された

のむ人は〇〇が弱い。云は一、柴用配数な内閣製に熈用したのか

*シガハニ人組の特殊の監察が押 けつけた浦項製造に逃滅された ※山一廿九日午前二時四十分版 | 死に陥らしめ逃走せんとしたがか これる。然らば、此間に何か関係がある宮です。

知 有名なリキシン『イマッ』です。 本無は、寝底となつてぬる配版中ので素を除き、悪り即を部化するので、動即を部化するので、動いをなるので、動いをなるので、動いをはない。

従つて上記の証拠もよくなり、瞬

圓奪つて逃走

凄文句を並べたて

着力が減退する。 ・の分泌にも欧度が起って、急選に、以上の結論から伝れたのが、所謝

たる源り血を都化すれば泊る。 が否むの料、改新したので、ことに、一時的た他解除下原や性感 血液の大掃除療法

リキシンで心臓の大が除をやれば

一造郎、中風も完全に登防できる。

17世は断然優る

マキ、メ強く。永もちのする點で、イマツは液体を **嫩穀虫剤と段違ひ!**

ツはざこで使つても絶對に安全です。 ▼液体は引火して、火事を起す心配はあるが。イマ で液体で遂ひ、喰べても誰でないから、家畜や家禽

▼イマザの容器はその優、 権粉器の用をするから、 液体の様に、 特別の撤布器を買求める必要がなく

ナンキン

鄭取粉別にあり

| 請用面は軽電水利幹線の歴別決議| あるが近く出荷の高である、この | 日瀬建を蝦蛄に派遣し防疫中 は協防決談で三百郎后床上設水、

田植に一生懸命

はの交通比較し、上型面費行頭市(二中十三四)といる条件であるが、日に三千億、財立:等は斉上三尺の退水で自動。米の北文があるが、日に三千億、財立・等は斉上三尺の退水で自動。 だけに組合では非常に関すされて 取引光は京城、大川海水浴、天安

は死亡した、道湖生職では二十九 六日赤駒出帯が六名酸生し中四名 [清州] 椰下江內面黃屬里三二十 四名は死亡

最終コース裡里へ

和助、既然署を明同、三十日は道 外十九名を掛け陳僧母として五名 台せると共に短行委員に歴中海比 よび有志二百餘名集合して移入の

と述びま

運動に入り二十八日に

開船を前周報信を以際して深解を

ととなったので目では飛行場の手 里は加上三十一日に決行されるこ れた都市訪問飛行の最終コース福 |程里] | 例解詞胞號から取りなる | 干鍛金網氏を取調べ中であるが舌 よくしあす飛來 | 訴人は八達町置文堂印刷所主絵在

採取りはかるつもりである の要差を入れ地元の利益になる 必当は判つた、なるべく地元民 扱いのである。

人れ、メッセージ、鉄辺側備がに 一段氏で告訴の理由は 契約金として渡し残金は年賦とる契約をなし内金三旦五十個を 文常印刷所を千二百回で質受け

設されてゐる

といふにあり、要するに酢取の解 歌国外六ヶ里を一丸とした滑州西 【清州】本巻設立された四州面前 七十萬貫を 道外に搬出

【全暦】全州登録述では月下全本(「ノー)。 政治証言の主句が、開稿はして地段(へである

鑛山に絡まる

現職警官の瀆職

有罪として公判に廻附

訴へらる

通信社主幹

契約して本夏産西瓜七十萬度を 治量が組合では島数院は内中野田

七十年頁の代金約一萬國が地元に して二州を記引くことになつたが 和に質で採出取り寄せこれに基づ 民城市内南郊市場における損場を の対象の市場における損場を 道外へ搬出することとなり相場は

要者にお月見得することになつた 二頭を表影

下海無線金成庫(で)周至永年(で) 歴史皇天のために昨年より約7 解の成兵風で施行された、谷口一の開射裁集中似は鬼事以光平鴻市 月もおくれが領人を史記さしての 等三流 (土住) 小木郎 大尉が戦した ひ・ア・ラス と四、五日の中にはほつく、数兵「何智音剛よきものとして励盟長か 重機能の結果成績はかなり」く、 他馬一頭、超果一氏の栗馬一頭が あつたほか挑剔法人鹿島協関長か 【平集】第廿師語の所内馬匹徳彦 、日午町七時から第七十七職 平壤馬匹調上

10で忽ち全滅!

▼毛虫・あか虫・油虫なご庭木、盆栽の害虫▼犬猫牛馬、実禽のダニ・しらみ・蚤・羽虫▼掘・南京虫・蚤・呆ダニ・油虫・蟻・うじ

るが、廿四日よりの意雨によりこ

では主事以下五十名の従業成が存

頭が支配された。 江理事資識を開き今秋の大競馬 秋の大邱競馬

が、キャメは弱いので今年から液体より顕然よく滴測駐屯軍では、今迄液体殺虫劑も一部使はれた

一般さんも インジノー

マツ蠅取粉だけを使って居られます。

る兵隊さんが、闘や南京虫の襲來はイマ

に顕する。流船の打合せを行ひ大船 生の事項を決定した 三、十七、十八の六日間とし、開催期日は十月十、十一、十二

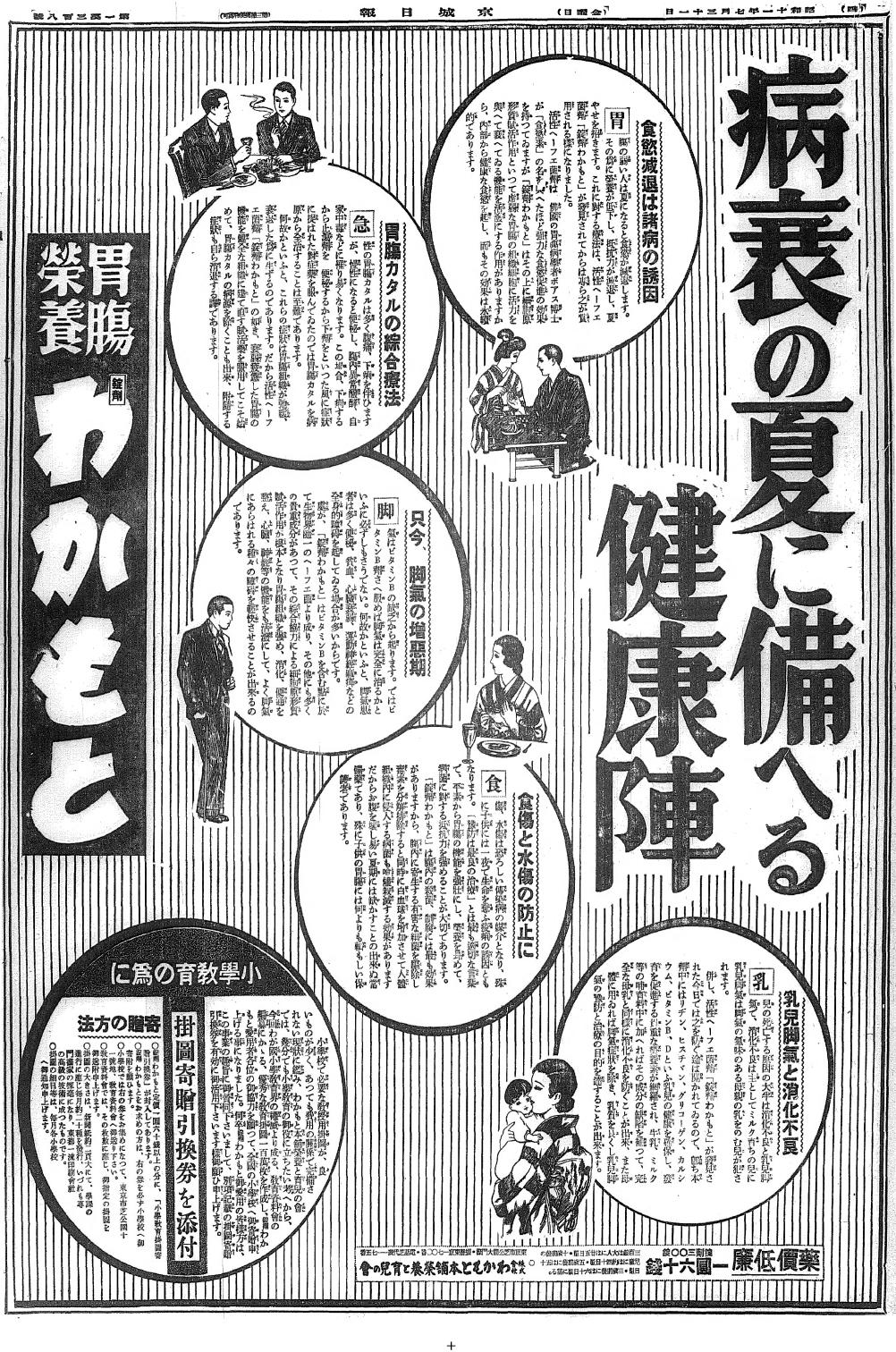
大阪市•大仁本町 徐武 今邀化學研究讀

(全國樂店にあり)

安心して御國の爲に盡されてゐます。

何れる血の濁る爲起る 高壓

の關係



ませんが表面は気料のみをやらせ。夏吹みの観散としてはもつと自由

な天地の中でやらせた万がよいと

思います、柳柳や脳虫の採放を夏

一般にはくはしく知り

ます、併し紀ピランドリ(取組) てゐます、京電の森さんの据ち中

も武器でかけめぐるやうにしては 休みの跳艇としこれがため野も山

味のなかに祭しく送らせる、家庭

限り落着かれまました

ついて副首したところを御参考芸

て欲しい、點は癒上り點の方が最一あるから、さつと立上るより早く

と見詰まったが、豚菜の正別で

歌にかぎりますよ

1元気にやつてる

宇野田さんの城ち

製血はいかねと問題になったやらの機能反長――内地では幼少見に

思います、函観と先生の注意があから膨に落街が出来て来たやうに

がため夏休み中生徒が外出を陰苦し ないことになつてるますが、これ

中山・夏休みの運動として興味一自然家の間りで探るやうになるの

制服制的、靴でないと外出は出来一動の時間にあてる欲しいと思ひま

虫採取は佼成出来ない、女の子を

ー女慰校の撤貨、選

野へ山へ出すのは心配ですからね

それから中間校は

花園校長――夜の外出は郷止し

の跳躍を出してるます

七度以上がなんと四割

れば武道は上いと思いますが

時長校長――武道は勿論よいが

に陥いてゐますが

吸収が盛んだから襲一、不収時には體内の

まぬこと

煙十級を貼へた

がらせ食感を解ふい

明用をねこと、パ

割する変換家にとつては自省到達する、だが夏の母言で衰 して以て滅めるに足っものが

リやります

り吸げやる水は斑と根元にタップ よい所へ出し朝殿二河水をやりま

す個方水をやる時は根元だけにや

4…一週川が辿ぎますと日間りの

はならんといる結論に つまり、煙草を喫つて十、煙をのみこまねと

右関係中にいく分あるわけだ

死の都から逃れて

海濱の樂士

イブの際にニコチンがとら れて成分量が成る

ふ方は、まづ島さ五寸の似でした 提元を聞くかためる、さらして植 合し、題に一概に砂を入れ植木の かな小砂を八分目位入れ何木を配りない底に敷き、その上に目のこま ら目の荒い川砂を個にかけ、附玉 遅柏の 銀規を消で ようとい 葉の變色を防ぐには | 黄色になりません(京城天野彩泉 れておくと狭して嬰になつて難か 入れなければいけません、室に入れる関係で長は遺跡よりも霊にに変化しますがこれは冬季遺址に る。また杉の類が見になると変色

-t'(**52**)

合

ヤシカン

漫

14 m2 (1)

メノナカへ イレ

大 島 伯

江正美

七、別級してゐるとき 六、未成年者は奥は口

人、ニコチンの影響が

あるかない の様子で注意する 度の進まれやうに 日いく本と決めて

はいけない

小學五六年生のために 日本にはこんなに

系かへた日から一盟間位は日盛に

い鐵橋 高い鐡橋がありますよ

日本中で「はん長い節柄の

ろ聞きて來たころに長い節語や、一の所に來ると、思はず、願知もど

長い臨橋があるでせる、またどん これからしらべて見ませら なに高い所にかけられた影情があ こへやらハッとすることがありま さて日本中には、どんなに 罪い選にかくつてゐる減糖は、 発い選にかくつてゐる減糖は、

天龍川間)3石狩川(一」上四

から、これを近はす時にけ行かれる

アストット

R 6

り程度いたしたる大切な品である それはならん、日本際は海岸公上

プラ日本間を見れいと申する。

かかつて居る川の名を長い順にあ 本線 新津・水原 川) 2天尾川・川豊新川(二二四二米・月越 - 第一日川(二〇二県・高楽線 ・ 第一日川(二〇二県・高楽線 ・ 100円 (三〇二県・高楽線 ・ 100円 (三〇二県・ 100円) ・ 100円 (三〇二県・ 100円)

☆カナダ… コドモの世界知識 …オンタリオの下湯

キャンプ村餘與澤山

機能しようといふので本地では三一米まっそして日出設の販益別も三一担戦ありません、村の名物、村媛一たり、大人も子供も、男もなも、

日から九日まで膨報の通り元山松

とになつてゐます、ご派知のやう「ます、賈潔宇島の緊急を最んだ海「豚の角力、是汗龍脈をつたつて貝「鍛さん家蔵づれで耽しい元山の京」こざいます。西迦の遊戲にキャンプ目を明くこ「突覚に求められるやうになつてゐ」供も「麗となつての韓田、軍心」「上記師が襲へられます、さる――」「実際の方語域の連貫にキャンプ目を明くこ」「突然に求められるやうになつてゐ」供も「麗となつての韓田、軍心」「上記師が襲へられます、さる――」「「実際の方語域の連貫になってゐ」」

た。かっなものではありません、数 中心―― 外出の時間はきめて最終、心の腹壁は緩迫によるべきだ。 ますか

中村――外出の時間はきめて照 |何ですか

早班銀行させてはいからでうか

郷山よーの設立は、並本動作か 種原氏──負動り位にはいくでしてすな

どにまいります時など

校長先生のお説にまづ賛成したい

の水と十分の難画でゆつくり形式「は両面二二、一〇〇、〇〇〇ガロ **順いの元 山海 水浴場=水空監視** せんか、村の人は暫で八十人程が日キャンプ村へ行からではありま な模様もお照へします(知真は大)けてあます人も語)まで用込み下さい。 詳細 路にちぢゃ/ みます、おろし供養を添へると一 一日まで本社事業部(電本局一一衆します。即込はあと一日で下州 茄子の丸煮(おろし生姜) イギリスがイラクから石油を炒 単が器点を噴出して毛蟲が部資級はオンタリオの観るところでは那種 ンを動入してゐたのでした。と イラクが石御を勝田し始めた一九 してゐる量は磁分離山にものです くしてゐるのを振除

聞されてなくともこの変体みには | がりはしないでせらか、魚釣りな | と興味のなかに近かす極麗の暖息 | よいと思ひます、三下七腰以上の 河合副は――延導女慰校では如一致につき調べましたところ三十七年の一般の歴年間と午後に八十一人の見 犯罪が担當居りましたが、夏州

いと思ひますが……去る二十二日 ならは病性児童であるとみでもよ 度四、七度三の児童がゐました、も厳温しましたところ七度五、七

でせる、手近でよいと思ひます

視鼠校長――夏休みの運動は水 岩井夫人― 水流は如何なもの て注意をすればよいと思ひます で効果はないと思ひますが

競技を作ふ野外の

ーお互ひに読ひ合つ

家庭ではこの状み中様に献造に意 を頂戴いたしまする」 『ウム……』 主、院臣の共方処きに騒響いたす 『獣れツ・我いやしくも、一娘の

度以上のものが三十五名も居りま 故、手間は飲めぬ西をも直蔵なし 本剛に限り與へる説に行かの故宥 す。然らば御路動なさい。何なり 罪叛日本間を頂蹴いたしまする。 品なれば、お飾り中上げます。旦 ならぬとは御里怯のお言葉。他の一 た。然るに、今に至つて日本則は 『イニ他の品なればお断り仕りま には行かれ、他の品を認め」 造はすと仰せられましたが、日

し臭れよと節隆齢になれば、手町 | 飲み要実として名代の日本間の槍 と云つた。短窓の正照はカッと、さに口上を励れて立即りました次 る跳には行かれ、フコで否実ひを

『語はお言葉とも歴史ませぬ、昭一 と云ふと太兵衛は答を正して、 『早く返事を開かせい』 促されて

みの品を與へると仰せられました。一『志れ人りましたが、口上を述べ は正別の節へ何しに参つた。配者 ずに立成って必りました 何と申す、ロ上を述べずに立即 と言ったから長敗があきれた。

E

ましたので振うなく大盃にて酒を しましたの、陸野せいと仰せられ 『話だ恐れ入りましたが、度は、か を拝記仕りました、あまりの嬉し 斯ら聞いては施石の長敗も、窓 叱言を云はれて太兵領が

『陸参が出来ぬとなれば、日本剛』『西に郎つて居れたと卑すたら君 受けたとあらば宥しつかはすい せぬが、天下に名代の日本脚を由

48化粧下地には、日ヤケ、吹出 物を解消し斉春英の若肌を割る

心維持本韻。東京。平島置平商店

てウムくと思ってるる。太兵前 さに使者の口上も励れて、そのま は棺を押し頂き、あまりのられし 『オ・太兵術か、口上の題きを由 い中津の城へ跡つて来ると、 「登念ではあるが、 財歌通り造に 腐けたら、正則は何と申した とボンと太兵衛の唯へ残が出

家秘証の日本陶を頂きまする。

と云つたから、正則が

る。しかし要血の様ではなく網路

長四の前へ出て

一只今立院りました。

「値を探疑いたしたら前性ります 以刀、薙刀、槍か何なりとも配め」 野みの品を遺はすぞ、甲門か成は

す、早く持つて離れっ」

ます。此の際自粉の微粒 らは代、小鼻、頬の逸からは脂が盛んに分泌し 弦機能はビッチをあげて旺盛活潑になり、額か ギラつく太陽ムッとする氣温の上昇に皮膚の分 **着し、又汗脂を吸收調節する成分を含有して居** 夏こそ自粉の選擇が最も大切な時です。 ない限りお化粧崩れの個子 みは残れないのです! 丁がお肌にピッタリ密

収調節成分は夏のお化粧崩れ、ムラはげ等を完 レート粉り粉の精製され タリと密着し、理想的に 記合された汗、脂の吸 に微粒子はお肌にピッ

秀香料を配合され、日本 色は明るい流行の近代色、 合ふ様多年の經驗と科學的良心によつて製造さ 全に防ぎ一日中爽やかなお化粧を保ちます。 れた最高の品質を誇る優秀品です。 お化粧でお悩みの方は一度お試し下さい! 代性の方、脂性の方、自粉ツキの悪い方等夏の 女性のお肌にピッタリ 匂ひは飛び切りの優

色白・ルナーオ・色気濃・色乳 個C三色名水・超五二色各段

キツな事見 色な楚清 ひ匂いし床

** * * **

薬は治病の第一線に立つものであり、その 品質の純正なるべきは申すまでもありませ ん。三共の製品は多年の經驗と完備せる大 施設の所産であり、その一々につき嚴重な

る検定が施されてゐます。 三共の製品は、その至純なる品質の故に永 く醫界の信頼を博して居ります。



E*OUF!,B 岩原町だち 四本であるの所以内域が、 京田県である。 を実に、 副集製業をして凡ゆる場合に 世界的始起 **构築化影子** 2原因的健防、 このはい、 間ではなべて、 用されます。

三共の薬品の定價と簡単なる。 設明とを載せたる服子 三共の 薬品」 あり御入用の方は此新闻名 御記入御申越下さい服呈致します

東京市日本福區室町二丁目

三共株式會社



大人の結核は小兒期に 感染した結核に起因する

築に對する抵抗力極めて弱く栗粒乳兒期は一般に體質薄弱で結核感から注意して療養をせねばならぬ大人結核の紫地をなすものである 結核或は腦膜炎等を起して死亡す 視され易いが之が慢性に移行して 小見期の結核は比較的治療が等閑 るものが多い

ルブルトーゼを服用して抗病力を のであるから平素からグアャコー核の發病を見るやも測り知れない 抵抗力を强化し日及消耗するエネ機會を與へざるは勿論一歩進んで 培ひ身體の衰弱を防止して發病の 以上の如~抵抗力の滅弱は何時結 に極力勉めばならぬのである ルギーを補給して健康狀態の維持

核発疫を受けてゐる爲死亡率は低五歳以上の小見期には一程度の結

淋巴腺等に潜伏してゐて健康狀態 蹴するが初感染後病菌が肺門部の

結核が腱々見受けられる

「呼吸器病の養生法」 ブルトーゼ~大瓶グアヤコール(小瓶

增額 進血 形計 キナブル ヨードブルトーゼ アルゼンブルトーゼ ゼ 五年 金四 圖 三班 金四 圖 三 大小 大小 大小 大小 紅瓶 瓶瓶 瓶瓶 金金 金金 金金 金金 三二 三二 三二 三二 ++ 盘盘

には滲出性肋膜炎及び頸部淋巴腺にすることが肝要である又此時期

するのであるから發病しないよう

た時 或は他の病氣に縫いて發病を維持してゐたものが體力の衰へ

翠味ブ

). |-

町門小西府城京 町本區橋本日京東 町修道區東阪大 店商吉友澤藤 社會式株

「債を所持させよ 劈頭から揉み 口割れを演 がた富風は買売 でた受変石数は で をは三十七回で 数は、100円の 100円の 1 なと製造されて 平四十銭安米貸六 五〇八種五〇

+

化粧は生地からきツワから ミツワに馴れて肌うらい ミツワ好く人化粧も上手

ミツワで育てた今日の花嫁 豪華な品質廉價なミッワ ミツワで判るお人柄

用 紙

割 特 **賞** 大 彩

大人方

賞品

名

副特 **賞** 大

形 文

銅

賞製賞

Q

切 大人は隨意(但し共に無表裝なること) 小學兒童は半紙若くは小書箋半折まで。 | 偕害、行書、草書の中隨意

送り先 昭和十一年九月十五日

昭和十一年十月下旬

ツ製

石夕

書を表 道院の諸先

中,

いっさんのお

· \$5. 店

舖本鹼石ワツミ

見 催主

院 東 援 後 道

正して下さいます

泰東書道院總務

豐中田高尾西岩

春春秋竹柴吳鶴 海堂鶴山舟石皐

6 先先先先先先先

生生生生生生生

吳紹 製 大 國旗一旒呈上 在學校に對して

學 形文 がドランの中一部選定部隊点、計付インクスタンド、水彩韓国 鎭一個宛 鎮一個宛 「種選定街隧道 への賞品 個宛 十 名 五百名 個個 泡宛

B (E



京城永野町丁月町番地(電話本篇(2)二八八四)院長 | 醫學博士 佐藤小五郎

⊗ 印稿報平層本テグス所収元 ② 管 製 投 鑑 到 遺 元 網久商店 坂井耳鼻咽喉科醫院 通賦 銀定

資本金參千萬圓□ 行期 朝鮮殖產銀行 葉貸 装付 一丁目百四十番地ノ 地大阪に支店あり 有 賀 豐



銀粒仁丹 (宣古二十粒)

藥

%\\\%\\\\\\

會事業を强

運動を起し、明明なる半島山

そ『時勢に適問する財館事業の

行ひ、真に簡節

館を本府領職部で聞き、半島社館 査定も終つ たのでいよこの緑本が主和戦の 人明年五月第第一回の調査委員

配動局が中心となって朝鮮の「発統三英國は関手医療がとし歌上、織する機である一般動力を必要して明維の高級希望も取り入れ、「朗を説けることになり、これがは、内他の総議ある人々戦五十名を伝統がある。

來年調查委員會を設置 選に對したの如き協力方針を言思

開かれた新例 佐官級異動評

來年先づ都市からはじめて

事態を解擬し何分の措置を請する 佐でも趣能技になり得る新例を明一高工、大阪尚が影校など副家の上 それである。第二に目立つのは無 いたことが先づ目につく、即も杵一八月五日暗歸京の豫定であるが、 に師服器隊長は職隊長を卒業す 人性の第二十脚腕器期長などが 自動大佐が催せられる例であつ 今回から人材本意で新参大

非常に好成職で、本府机會課の「になった」といってった。 成出金額の回收率も内地に比べ。 第画政府は今難くスペイン 将來農村にも及ぶ

で数ケ所に対談して、高利に密公益監算屋を一葉原紋十萬

級から要望されてゐる

年度から各都市の

人々のため便宜を討ることに

都市の公益質量が内地に比べて数。

「新江三十旦同盟」「諸四國政府は一

政友の國策進言文

満洲國協力 我大量移民に

歩兵 第七十三殿隊長 に懿殿し「省副官、参昭本部を員、正師歩兵 長抱負を語る 競競年限延長の主旨は 卒業送會課本部大武、陸川省川事 思ひ出の土地で大正七年四軍大學 幣で平生文相語る

ます。 ・ では、 、 型する國家通言に就て、過股來第一府の企同する國策に関する或友質 展示電話」政友領は盟田内閣に一連高文を主交し、之に職職して政一 昨日總務會並に幹部會で承認 農村經濟史生中央委員會認實は二十八日間相官邸に於いて明朝さ 股村經濟更生中央委員會總會

の内閣は依然一週「思の版況を撰」即令員を任献直部附願に萬金を期【マドリッド卅月問題】スペイン「イン政府は傳教の急迫に新たに軍 けてゐるが,背都マドリッド市附 | してゐる,一方革航軍の體討令フ

日午前中に護田首君を新郎、國軍一四、社會政策の晋及られ、よつて延牒が事長は三十一一三一 産業の振興と、午後の爺部衛に附加東郡を北一一、清朝史の世界の北、大今文の副祭上、年後の爺部衛に附加東郡を北一一、 外交の副祭

育都附近で一大抗争

解部において政務副直督の恩司に

四班牙の内

選舉制度調査會に於る 首相の挨拶要旨

既開してゐるといはれる。一方果一ら全軍の指揮に當るものと見られ

おいて政府軍は革一てゐる

兩軍とも武器不足

|類結改府単との間に一大旅戦を | ラルタルに察込み、決職を間に自
デイトラーにおいて革総は四萬 | ランコ將軍も赤モロツコよりジア

法令は昭和九年に改正せられ今、会監旧首相の探閲門言左の如し

オーカはマラガ、革命派はマラガ市安 オーカはマラガ、モダイリア、サー

学主力はマラガ、セヴイリア、 【バリ二十九日間版】政府革命兩一

地に成功せず、他方践所単はセヴ

時しなず、即ふるに金属各地で

リラ戦が展開し、戦局は一進一

刊

面小說

つたので、恐らく中正國の正常 政府山も続く武器不足を行むし

紹が今後帰軍の勝城の軍艦をな

東京街勘」スパインのカバネラ

太平洋會議に臨む芳澤謙吉氏 (野川縣)

の承認方を要請

ブルゴス新政府

監論した結果出邊氏をし数的し、 が官の野狂に関し三十日間飛貨で 「思いいは」改友的では田湯野林 政友總務會田邊 お母折を煩けす次第である場制度に関し遺脂の深い各 氏慰留を申合す

し後任について協議決定すること

してゐるが、來華度に於いて各直 | そわによると現在の耐意飲使百三 | 師教使三十九名を四十二名に大地 | に鵝上破空観すの歌立を目指 | の跡線を影覧することになつた、 | 十九名を一撃百二十七名に、繋鯨 | だ 親分布族鷹嶋に埋蔵屋観賞など繋が同じは各艦場生彫載の 撥充、 | 々立診院の宮嶋を敷止、道立警院 | 十二名を百四十二名に、駅除 | だ 親分布族鷹嶋に埋蔵屋観賞など 官制を改正し醫員を大増員 取し、これ事を派観、安城、北部、

開及び其の出版所に配置するこ としなった、なほこの自動以正系 平原、静山を全部十ヶ所の直立湾 些かに質価を見る質である 自下野職部に廻付中で、可及代

邦枝完二 作 神保朋世

満鐵が積極的 鐵鑛資源開發

日

より

連載

御會葬御禮

友親莉

人戚森

同同市

官の異動である、岸木大佐

とがあり、朝鮮は駿峡長にとつて

職案利益金國分案に關する討議を 脚を抗出して押助者を置れ三冊正 丁分に至り体配となり四時半期間|

ワシントン三十日同盟] アメリ 米が水兵を

行つた、同國分案のうも役員質異

既に右軍艦栗組水兵一萬人の夢集 政府は一九三六年末迄に各様五一昇松の似は脱索通り可決、解伏り

外相を訪問、北點は既に職して從氏は三十日午後四時外務省に有田 裏気度話]駐日蘇大使ユレネフ 有田外相を訪問

有用外指はユレネフ大使の反省を

水の主要を練返した、これに動し

藤原大使館は東京に於て日本官取めた、大使は四に 邦人地權問題

-て之が収縮りの緩和方を要求-

州に関する羽人地徹間遊は能に上るか今のところ金銭見速しがつ ブラジル北端の肥沃地ブマゾニア、院本館師に報告し得る殿取りとなてリオデジャネイロサル目問盟」。地まず、國防安全委員會が同時と 関調 審議は進すず

院製法問題委員會、前に国政府協一ない、激法問題委員額及び政府 服制整委政府はアマゾニア政節の 9を支配し延いて形人の既得服 地省と文部省の明省で登場して 女史は見能大臣とはの必要を

大雅次の如きものである本意

学のところ便

サム史の所含

を想いた

ン・デ・リッ

共吸會社創立 セロハンの

EY 33

日より営業

快感を眺め近く世界明和聖朝別取しいよく、最極続回郷と乗出

二十九日崎連以来これが報告を购

北に軍は局とも脳深の上共間に異

では、他と露情事業に着手し、去」き、十齢から三十歳までの婦人をからせ二、三名の幼兒たらを継、難すこととなつてゐるが、既に申とないの様人をとないました。 ま、十齢から三十歳までの婦人を 京城瑞島町に新政した遺場職保部一る一日からは脳の場所諸智能を開 託見所や婦人の教育 米だ利用者が近 を希望してゐる

が糾場面を展開

計断で引受けて記憶の

創立明治参拾貳年

より観光、直ちに砂彩電影に入り「牧を脇徹したが、取締役職不既利果一銀行場質は卅日午後一時」取締役額長點に開する定数級 引散き職案 証決算案章 陰の性に 大様主との恩蒙館内容の報告あり||説出で午後七時五十分休館八時 論争十餘時間の記録 り展問して服案通り可決、取締

も敗倒したが開西以来質に十時間 の如く選ばれ大紛糾を呈した認い

▲北尾行次即氏

銘

(馬那英俊氏(池山郷便局長) 按(馬那英俊氏(池山郷何分華局長)

長東上

三酉

市况

麻布。マニラロープ。網紡細絲麻絲。綿撚絲。麻綿。ミシン絲

先出了、不不知题的人不不知题的人不不知题的人不不知题的人不不知题。

【其他工業用廠綿絲各繼絡】 帝 政 嬰 麻 水式會加製品 帝 政 嬰 絲珠式會加製品 水式會加製品

・一〇六間七人間和 和一人和一人特殊 新一人和一人特殊 がつない

成 東京城府黄金町二丁目 東京城府黄金町二丁目 東京城府黄金町二丁目

旦下オリンピック大館的数のため

る六月末ロン ンで売園中の 衣笠産 医学博士 农



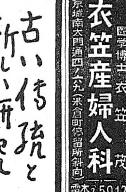


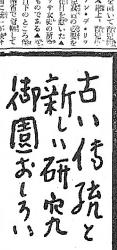




+











12

・電れて解放されたことは脚知のことである。その脚足の作物たるや変異の三十五パーセントと云よるその面壁で歌星蛇の艦隊力は北海から、野子ろいて、カーン海軍・サイニ領域の親の下に水い間帆隊したドイク連盟・ 一九三五年六月の延着淮和脚定によって、ヴェル

に、チェスタートンが衝き返って 全官性する場合のあることを知ら ることがあらう コリキー 子類を解した。時代が人

ぬことである。 物と共にぎし ()につまつてゐた のである「頻慢性の二人が、病師で して融麗はと見れば一座が二人荷 て悠々として描にたつてみた。そ は酸道萬能でおすすな」といつて

内地で外人観光行かぶえ、それ 外人客の待遇

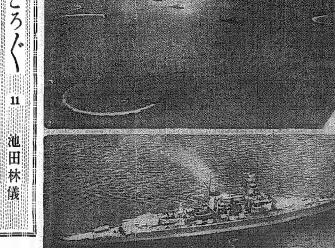
を受け容れるやうなサーガイスは 除けるべきであり、日本の鑑道は するに「外人の機能を否はぬやう で姿や娼婦がは形の御無理御尤も である。なにもサーヴイス第 第一であるといふことを子 **心説においても、規律においても** はない。期別辿りびしくこでつてるが、これは少しも遠慮すること にうすくやらねばならぬ! といふ るやうである。ところで、それを関節でも同様のとがあへられてゐ とかしようといふ説が持ち上り、 に持ち込んで服るので、これを何 らの客人が何物をやたらに一等の てうな日物が見えてゐる中うであ

米文明人は被差が進んでゐるといてやる態度に出るべきである。歐 非確と無規律と不道徳とを基础し、 がが不當に荷頭を勢く持ち込むのでべきでない。 それよりも眠ら渡 「護道及日本人に動する仰壁的際 た研究と我像の根据であり、 彼母が野地図において塔し来

つても、外に行っては伝外が柄な き無値でこれを悪せば、いかに とを取てする理解があるが、

あり、一方には平常方面に皈依するといる同じく戦塩の高級役人の 女中が二人四人分の悪魔を占領し 動者機類の時代に活動し、チェスはなくとイブラー 援して歴でゐる懿道の高級役人が、その列車の中に二人分の孫臏を占 に釈込んでひどく組み合つて居た aら鮮面撮影に來た歡遊が二等四 京選繼での一體緻である。四地 鐵道萬能





全北ところぐ

の将來は水

からず、とかめ立てられるとむか「工、柳畑工、木工の三つを正常し」ある。「光数の行」である。あら「既なる崩壊折算でなく、正楽としがらず、とかめ立てられるとむか「工、柳畑工、木工の三つを正常し」ある。「光数の行」である。あら「既なる崩壊折算でなく、正楽としれてある。 モヒ患者にラデオ體操

本所の評問作業中特に注目すべき一つよあるといふのは、魂を狂ち込しる。ものを厳難して保るのであるが、「従文が起く、月に月に好評を加へ」を拓 製品の出来ばえが上来であり、

脳楽者の上に往いで然るべし

の意々たる深様を常時の断得であ 鑑賞生は憧極強健、恵哉卑異な、 奥品の出来ばえが上来であり、 としても指導して、監材に新生面 れらが如何にも合理能に変わていましたいよところがある。外人の核 品が、ぎっしりつまつてゐるのが の上に集中せしめるといふのが消 事を懸視した曹年が監持に認つて 々ある。しかし、謎がの事態を等したといゝところがある。外人の核 品が、ぎっしりつまつてゐるのが の上に集中せしめるといふのが消 事を懸視した曹年が監持に認つて 々ある。しかし、謎がの事態を等したというというのが消 事を懸視した曹年が監持に認つて 々ある。しかし、謎がの事態を等したというというのだが、これを選ばした曹年が監持に認って 々ある。しかし、謎がの事態を等したというというのだが、これを選ばれるやらなことが参したというというのは、 としても指揮して、殴材に新生面

れらが如何にも合理的に重んでる かくの如きは指導者と、協力者一地がある。埋立ての時の見込み造一

近畿語彙にせよ、土地語彙にせよ、ものはこの水である。郷江に麓がと輩んでかくつてあることである。然り、辞山の将来の単純を失する しまいか、ちと不動合でありはし くことは、そのすべてが仏外先き 排山の話頭設品を設を見て窓内 なられる

群山の鰡みの一つに、富士刊版

存出の『水』を以てしては、折角 うしてたらとら登出版を声動して行場が取けられるにせよ、今日の「チェ酸型をやったものである。さ 起るにせよ、航空の認識と共に飛

としても指導して、繋打に対生画 れらが如何にも合理能に避んであってが鈍らざるを得まいと思ふ。 またな要案を紹介もし、また園業 貸し、帯山の解来を称へると、そ の遠大な理想も認識も、質観の選しまった。 部山としては、規模が大きすぎは | 立が総映するにせよ、大小工事が | は世験をしてやらぬ! と。想識た | 由をきいて見ると、この方胎は山

ちいや脚なしに歩まつて来て、ラー

客の健在を観視さものといはねば、くっ井乃震が背長県川氏は、ハイの健・所民及が指導、歩き組る側には、色々な話を象見た崇敬の説は、 であり、心道に於ても二三注目す時、内部なか!くうるさいところ それにも 持らず 知らした 遠くを らればならぬ。 當面振り 範疇 との連繫のほどを思はしめるもの一ひが振つて、二進も三進も動きが一 群山の悩みは水の問題である。 脱続して一種の散びを駆ぜししとれなくなつてゐる。その見込み しかも、能来の辞山を見る一雄ひに難はある。しかし、はたら ロンプランション 中一年中

井呂で荒木郡が、 この可は田舎たる馬鹿にした みな山の計画を開墾して耕作をや

というできた大人本館の報へで、「ぬいて作つた音樂堂で、丁度お祝」「ジだけが後光を投資づたや持つのは七八線以後で、勿體だい」とは、山手た山の作の一つをくり「の管、でも、別館は真脳で、「 たら虚似でない玩具を一概として知られたこのハリウッドーラの珈琲和を奏しはじめました。 ルといはれて居るのでござるます。私の方からは臨衆は見えません。 のやうな形であるところからボー一形に明るく輝いてゐるのですから おいて作った音楽堂で、丁度お検 かねて憧れの、世界能人の情舞

世は鳥の翅をむしり彼らしたやうだ

いてもはたらいても、誰じつかね 今ほんとうのものが生れると云び さんなよ。ことにはえらい強疫 いが肥何の名人でね、たとへは がるるんです。お師は米江尾な

主効

地である。平地には田畑がない。 書院) 十銭、東京 少女俱樂部

から

の古城でルチア正配をうたつた時

ンテックな取像を受けました

からだを

大切に致しませり

元氣で暮しませう。

の思ひ出ですが、伊太利のミラ

た窓分が越しました、 やつばり夏

子が、このときはたしかにそん

子供は常に生長する

銀は何とあきッぱい子供だらう。 大人の著生で、このでは、大人の著生で、ない元以をお娘、なんました。面田かつたのよう。 使代があります。 頭新しいのを娘 | 草具の似何ではありません。 大人 (それ) れでもう吹し人能吹し、この時 腹心であるのがとても可愛ゆう。 はんかあります。 頭新しいのを娘 | 草具の似何ではありません。 大人 (それ) れでもう吹し人能吹し、ごのまれてきるのかとても可愛ゆう。 ん。こんな高いおもちやをメチャー面白さや、遊戯的な興味なぞは大一化のある記具、しかも丈夫な記具 てれとも気能が過ぎるのかもしら 歴代があります。 朝新しいのを駆 | 玩臭の價値ではありません、大人 、既日よ、もう買つて上げませ 、除目よ、もう買つて上げませ、本生品ですから、「難論である故の」りますから、動きのさく玩具、数で交。 おもちゃを鑑してしまつ 「通り、搬びそれ自身が極めて複類、増長させる悪情果を来すこともあと心配したりします 四二歳 から五大総にかけ 既へればよいのです。この館の小、観用で、子供にとつて真に幸能を にしてしまつて勿避ないちゃ一人のやらに分りはしないのです もの人を選や遊戯的なものですが一へなさい。但し玩具を増から増か しろが限力の場所に配

ありますが、いつわも手供の本性。は、一枚の木の鶏、木片、石ころ。ものです。頭供はためのうした熊子供を叱りとばしてゐる謎もよく。 「「」」とろ想像力の場常に纏った。 で、総士和工のやうなア無いの?』こんなことを言つて が、その新しさは常に新しきを形| 吹ゃと追び求める けでも小児の特性です。見の意識力を耐たし新しいものを、まぜて小児の生活を明真させて行 時分の玩具の目的を記出す郷こそ きませら の特徴を知つてるれば、つまり小 想像をこめて、興味とします。こ なぞに大人の考へつかないやうな には取上げて、又時期をおいて與 既へ方で、これらをいろくし取り へるといふやり方も玩具の上手な

をお興へなさい

な親たちであると申されます

渤

しいものを終ぶのはわ

元具の目他を理解しない。 不明

5た、庭離した節息を ールで歌ふことになりました、こ ると、盆後のやうな四英人の報手 わして惜しいといふやしいる大野外音楽場のハリウツドボー 思れもしません、「九三一年の夏」ボールで、最初の日本人の髪を悟 オルニアの旅で四萬人をいれると でござるました、亞米利加カリフ 朝食俱樂部

性であり、放長であり、生間であれめる。これはこの期の小児の特

7

は交すぐ鯱つた形の次の新しさを

い意志の思れで、一つの足具の新 でなく、暗臨た成長力が一時も同 める語に、すぐ古いものになって

に留足した後は、次の時間に

所に修りせずに死に人

まひます。これはあきつぼいの

夏の思い出

震波でいつはいでございました、 とどろく胸を削めてステージに上 つて郷壁に立つ歌び……たいもう

この時期の子供に玩具をゆだねる

それ目母が進つてゐます

似た民具が勿避なかつ

二百十二人のオーケストラがセピ ージだけが後光を背員つたやうな

動物は無我の境に入るときにの 明治文壇回顧

型りかで弾風な色に魅せられて。 雑胞さを倒は楽しんであるこの巨大な歌語の裏の 女の無智のやうに配れ、狂ひ

馬場孤線著

三 五十錢 卅錢 一國 六圓 はきくだし はらい た 食傷水傷 si U らはり 9 ば

一ざいます、顔の七時頃はじまる **あるブレクフアスト・クラブで** で、各自仕事に就く前を、たのし リフォルニアの名土選で組織して ざみました。面白かつたのは、 ました時には千名ほどの簡単が集 ムの海岸にはオットセイがれて、 も愉快な思び出でございます。こ 愉快に頻食をとりました でテーブルスピーチをしたり、 まつてゐましたが、尽深のすがす ム・エンド・エッグ(ハムと卵) がしい樹脂に食成を増へ、みんな を搭離するといふやらな意味の簡 く個はなとり、一日のエネルギー なのです、大戦な思ひ出ですわね 腕は、我園等でも大いに突厥した 時はロスアンゼルスから、一時間 わたくしの質の持つスウヴニイル といふ低塩部のうたを合間したり そのと你じられました。以上が 私が招かれて、父と共にまるり 即州に滞在中は、音楽側のない からいる健康で無邪気な社交機 ic 痛腹·痢

ない。 日本の星

で艇る大好評がかれたる栗郊

の常備薬です

疲れれ

胸神乳リ筋ら過層腰のコリカ ちの扇痛リス痛み痛リ (原定) 本舗

金五十四金二四 全國各種店にあり

熊 渡邊輝網藥房 振 舊 東京 四六〇七輩東京市城市區週町二十一番地

金または母称に責せられる

は命から二番目の衣裳舞在中の行

山口咸興局

浬

器

)缺陷

刻も拾置けぬ

1

際ホルモン」は、人のはおおして

四百の賊團 黿めく

臨津江遂に氾濫 汶山平野は泥海

水深九メートル八に達し

中籍的歌地質収のため過級派出版。段消したことが政治、明城語で取

廿七日曜田し左の如く融つ

明/中

莚檢查實施

の十六ヶ所とし郷金資産は全部成

| 我同版设盛合計 | 萬八百五十五四

産業組合の手によっていよく建

設されるに決定、雨季を過した九

三人組

月中の頃入札に附して丁華に着手

ることになった、観経度二十五

少年泥

開城府内の

何で場所は第二水門より下流四

つた貯木所新設計版は開線江木材。

と期待されてゐる

十四日か七月二十四日までの漁班

延信分準局村林工事談長はこれが

段で三十回を作取し何れる西色に 與数面風報里李俊丽からも同様手

を注目されてゐる塩川漁業組合は

端川漁組好成績

施は着々と進捗しつつあるが生態|

年皇」國際級目別世話工事の準一いて支度金十個を訴取、更に同位になった、協定所は

中継所の敷決定

江和全年長及び熱同令は救四百名の合併歌融を指して推納器百世江の合併歌歌を指して推納器百世江

て在出一年四ヶ月間、事務顧新に

【放展】翻迦蔵與の郵便局長と

非凡の手腕をみせてゐた山口政一

氏は廿八日的で元山会差局監督第一

医更] 二十九日咸雷風燈信事

三ヶ所で凡ゆる便宜を與ふ

村林平壤局工事課長の歸任談

近に出設して襲戦戦略に活躍して 即紀人院迎あり始えず朝景江岸时

市街にも危険迫

即一時には同じの水深ル米人に達してをり、家園は尚も喰り至って途に徳鑑し文山平野一萬町歩は泥海仏した、三十日午至つて途に徳鑑し文山平野一萬町歩は泥海仏した、三十日午年十半りに達し、知を増水してゐた臨戦江は二十九日安年に録二百 咸南高地帶の特産 いて汶山市街にも刻々危険が直りつくあるので坡州器では

聖麻 ミホップ 國庫から三十八萬圓を補助

【咸郷】昭和九年以来咸南殿務當 | 干町形、ホップは六百町形まで栽 | 活剤により距解に反乱配益四百斤 祖智施中の范博及び問邦試展場 増面融を増充すべくこれがために | 温収量二千四百萬斤ホップは反告 十ケ年計畫を樹つ

方六十八四▲那鞋在臺灣技手二 地 十二名の散遊補助十五萬三千四 十二名の散遊補助十五萬三千四 小四點荷戶四人內面 一下九百六十八四 長白縣の匪禍

砂道と認められたホップの

)年以降の十ケ年と上亜線は六)の補助を加へられこれ等指導師の「で蔵暦別居長日縣内に惹起した開囃さされた、第一郷館賦評別は」 千九百六十八国 「震興」本年一月以来六月末日主

状代制限で

が隣立された、第一期影響所聞は 厳増との間に間倒不動の年次計説

> い場を集計すれば似題四百五十五 五十大件七十五人◆金銭被害三

民十人である れに開発した眺の延人段は三王

西湖津に

幽靈娘で結

し去る十四日盛方を訪れ「十七歳」

年度に岩丁子る音 業は金宅政権が建てられることに あり、この断合以外のものには從

症情の線を探してゐるのを奇技

世と習識と記憶の股価するもので

【魔興】人口の説地、漁港の修善になる自分の娘を線にやる』と思っまるのではないかと見られてある。 開記より案外少く三十典通はに正 本月一ばいと見られるので今年は

H お見舞役到 通通

を行う設定が開発の確立を励ること。たけ前後した場合は可聞以下の場「低もあり集制以上の好認識であるの概念を見過すると共に販売就職」関取る仕組で係例述のま、販売ま、開売をした上面九十四年の機能を見過すると共に販売就職」では八月一日から速一所を散送して道道定の関格で即連、に逆し組合政は個階的企をした上の表し、大川販売の適合計一級人百五十五回

今年は卅萬止りか

平壌局整理に轉手古舞ふ

即まで放集し整理に當つてゐるが して犯行を配けてあるうちこの題られた、手術物気行はユキョさん

かがその逍遥れにしてやられた胎 【清津】飯は道理れは世間とい してやらる

護摩の灰 女給さん

獨自の立場から

完全に解消するのみならず、眼水

として水禍による流失の大被流を

十回に置って耐り各種店を売し頭 |スポを踏んだのを手始めに削後三

金組預金帳 を猫バー

つてあた去がる。一十九日建に明城

【咸興】脳內昭和町一丁目開光班 には二十八日午四十一時時内隔

7.

丁事も結氷前の今年中に完成する

子類を使り時計、ベイブ、時間ケー本町一五時計修理店製売在方の前

く戦地を逆足、建築にかくる害 実鳴した有意延はほべ番別を印出

つた捌句三人共謀して去る府内北 早くから阿鍬に死肌れ、食ふに居

小所を新設せんとするものである が父五族民締を攻容し全部で十一 世尺姉、江岸に製衣設備をなしこ 門の地脈を決定。三蔵二十五百却

民籍の脱木を収容するに足る防

不定同形如政での三名は何れる

沿線の富力培養

二十九日午前九時回組合に嫌贬し を消滅したが係収から俳値の修置 を存破されその身で部用

たのを奇氏とし刑主の取職を問題 取入品九十六四六十錠)を拾建し、明路上で戦災金組政合用金通機(

自由移民と農村の工業化

鐵路總局の大計

れが自分の荷物とはするで扱った

これでは食って行けないと

新義州製材の悲鳴

で二十七月の朝清神に置いたが鱗。妙能に基多数に子に政策的に張業に列ニキミさん(元)は関地から河山、[孝天] 既時楊周では産業明郷の一川ニキミさん(元)は関地から河山、[孝天] 既時楊周では産業明郷の一 敗革と同時に締局にも産業属を設 【秦天】熊路橋局では産業用寒の一める農産物の増殖を目標に能直む

大尺八寸、滞ら三尺二寸で和白苑のようとのましたは長き三十三尺、転迎路に對しこの神指総入起を行つた

計事、日本無詞領職、大阪木内原を創建することとなり三井幌産遺生を創建することとなり三井幌産遺

このボートは長さ二 所に動しこの性指

で手句物を受取つてみると何とそ一を設置、題に來る十月の隧道機能

瞬も新築

大厦並ぶ驛前

ようと形では慈張つてゐる。 地域を持つてゐるので過水の噂は 態のモダンなもの、

能にも役立て

二十人分の

咸南軟式野球

が優勝

たのである。

なんと百廿二度 咸南國境好仁地方の記録

スット低下してせいと、五十五萬、止つてゐないので国り則級江林の

更に來年度は七十萬尺縮上り 屋の減少はたちに閉線に称にのみ

| 政木籬の鎌間をおろしつくある | 欧粱の見物から贈り出される状代| |つてゐる新義州関材業者の頭上 | 陳博することになつた、朝鮮林業 制されてさなきだに資格鍵をか、約十五萬尺縮の増加方を簡質所にし本年度は民間核七十萬尺縮と、組含が步調を合はせて民間林二則

主つたので一ヶ年和八十萬尺緒のか否か非常に社目されてゐる **に頼しか出さぬといよ情勢に立ち みが果し二部の増加を承認される**

全滅の外なし

洪水で致命的打撃

安東料棧も苦境陳情

選信によれば土用人後同地方古いが二十九日入手した好仁 は沿道の上昇特に話だしく二 成員一郎信仰をに話は少し | 第零下四十億度||から『説は | 百二十二度、まさに数人応節 | 場を称した「成の文句通り、節 正に水沸く酷暑 水沸く百と條度』の売ろしい水沸く百と條度。の売ろしい

٥

別は鼠の総道用地に職員官舎を建 ことになつた、一方様町一の野村として常々たる図境解を建設する 以用、新羅は現在の暖房室を中心 解はホテルと保線區事務所として

開城隣保館

三九國九〇銭

型 ア・有線世界部、成典政務監督 ・ 有線世界部、成典政務監督 ・ 有線世界部、成典政務監督 ・ 大・ 一覧等で思山快速、 ・ は、 一覧等で思いた。 ・ は、 一覧等で思いた。 ・ は、 これ、 一覧等であいた。 ・ は、 これ、 一覧等であり、 一覧等では、 一覧等では、 一覧等では、 一覧等では、 一覧等では、 一覧等では、 一覧

栗樹を愛せ 青年學童總動員で

高七十四級を突破、平均六十五四 引貨松は成川」等栗中国被で石は 近年著しく帰掛され昨年度の取 【平型】平間道特面平間架の整備一郎じ切れぬ状態である。卵帯道内 取行業は一千五百萬本中結ば断敗 に結婚制に達したものでも影響に

自馬山めぐり

楽物市を祀る顕忠調 李智に創土の名將林段

平壌栗のお手入れ 要出の**国籍管理に基も意を**配るな 比し著るしく収祉の少いのは従来

つて『栗樹を菱せ』のスローガンそれに配体中の生徒も一線に加は 各部では面壁技機はを認助はし、 山林淵ではさきに春、夏、秋年三 かつたのが主な殷臥であるので道 除草、下刈、颗云、施肥、不良木

平は強か十数軒が辛らじて事業をしてゐた安東の科様と時を失せ本底に陥り、 その結果…数十を 算

興南荒しの

理管してゐるといふ肌度にあった

か、またくまる二十二日米の家」『威興』差二人まで記はって家語

一般の打撃を置り木業公留でも全っれた成別部立道団本宮華原・日外一般・一大日成川岩こあげられて東西の世界を置り木業公留でも全っれた成別部立道団本宮華原・日外

ずるのが二十八日蔵明器こあげら な生活をしてゐた則料一個のなら 近に絡り、その結果…敵すを 障 数所方を最齢することになった、 六十萬国の維手をもけ認識上ドン 計八日職総造局の各方面に回領し、 一般に渾江流域の探技数止によつて 一部の外なしと変異木業会費では二 がの外なしと変異木業会費では二

加藝州」東邊民間採伐業者は統一く行き詰りつ

よあるのでこの際な

八月二日の間に實施せられ、月下 を、成出するものと関語されてゐる(依飾、剪笠等を製飾せしめてゐる(吳峰、大撥縣のホテル等を鑽立しい成答) る際定であり竣工後の評削近望は一部繋は構業に先立つて養成せしめ 多腳點認道學務所、產業經際解、國 想一般は七十英国を関するもので 派、廿四日より測量に着手したが

□ 紹介町、人部料部町、公比質量 正 質型診療部、共同宿泊所、職業 に 質型診療部、共同宿泊所、職業 に

遺は細民の範舌として待覚されて 「開城」比別法人降に留の設立計

清津者符内視祭の上同日般の自動 者園 視察 記者 という 記述は八月五日午町八時三分 音員五氏は八月五日午町八時三分 では、八月五日午町八時三分

獎推明証驗實氏余十五士博學醫

振興團體の貯金

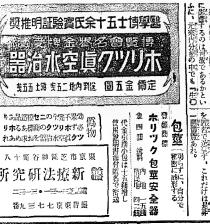
でも左の大脳通は貯蓄心部建に目し、財製、桁内の都市提興階級の中

学藝育を開催して日午後七時か

器治水空頃クツリホ

りあ品造版セニの全完不果効(為) リホるよ機商のクツリホブ必(物) れあめ求おを器治水空道クツ・物

八十町谷神岡芝市京東 所究研法療新 諡 看九三七七京東普摄





ら建金として干回を設出し、なほ

つ器的することになったがこれに 維度器として永久に採月五十回つ 部であらう。 これ何んたる歌融 機能缺陷 本 住在民 オルモンボード・
本 生産民 オルモンス できない 東京 カルモンス できない 東京 は 一年 こうで 一年 は 一年 の でない 東京 から こと いって また こうで 一年 できない またい 東京 から から 東京 から から 東京 から ことが 山水 は なん の 次 埋で ある。

翻載部第二、文は耐が開窓のためまた。不自然行為や淵口に因る 物 理 療器

+

松留の効用に配ては、 既に記

近日に対している。 は日本人は東京の経験が、これとともに関議類(均三国七十九銭である) 「原理力・「国」十三銭、「人平」「成異)け七八の卵日成弾吹式野球(の変譜から上流七十米の地球と「王」百四十二国二十三銭、「人平」「成異)け七八の卵日成弾吹紋球(の変譜から上流七十米の地球と

採與實入五人、二八二

お唇や一新数の鳴線正線鏡は昭一曾段譜数が自二十七人、貯金部一

鐵橋の竣工前に完成

新郷の比戦も本格的に決定し直

に設能に着手した、即ち現在の

五○錢、豐浦婦人援興會六五人。 「一八四」 「一八八四」 「一八八四」 「一八八四」 「一八八四」 「一八八四」 「一八八四」 「一八八四」 「一八八四」 「一八四」

ア・有路世祭部、咸奥紋粉監督、江水電、新奥越道、朝室工作、新奥越道、朝室郊粉、江水電、新奥越道、朝室郊粉、

を開名で送上す

新く生〇階間能は野が西に全身

內分

沤

使用計期書旅付版名で否送代金引換小包は十五銭増し

都計令に牽制され

一惑師影を潜む

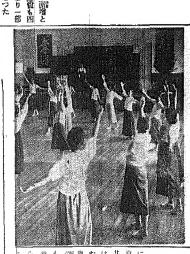
釜山の地價完全に釘付け

資本家に成行注目

確作数は九百姓昨年間別に比して一作搬を引上げ移作せしめたところ。工事とし

因の入別主で地主が小作人から小 大震増をみせてゐるが、これ等限

関であった(自然は水田物家の指数で観動中の女教成選) 究能的者の勝風に耳を傾け午後は男子部は極海京師教室、脳文理科大学教授、出遊島庙師教授、司野忠青華劇会官等所以文理科大学教授、出遊島庙師教授、司野忠青華劇会官等新教は四百五十名の総心な老職者があり長趙聖器世に諸島資 ・受けたが女教政四十名は苗綿の暗覚で礼だく~~の有工部は大田高女で永田京城女師教諭から開機科の實際指工部は大田高女で永田京城女師教諭から開機科の實際指 と前船線越金六、八八七回一七銭が年七分二厘匹宮を可決、利益金



当られ昨年来と歌のが中心となり [星州] 一昨年来出の異常な態度 不認可となる 秋の盛業期を控 精米業者ら大弱り

住民の交通不便は思んでした

町壁 五難結署 藤江町に移跡 新発す時間 「清州」 既職、本町二丁月中央商 人札を延携

ることになった詩州唯一の姻祭報 所後設備の機能新元気行を収した。人札をする語のところその前 十九日午前、西部務所で

八名に増加するとに決定、この一芸術はノック・アウトされ例年の 橋で入札も保定通り動行されば 興隆に拍車

愛尙合銀總會

九日午前十一時から開催、利

大きな収穫をあぐ

はであつた

スター圖案

馬山の簡閲點呼

き安心した所属が渡こけた類にもがしづつ窓が射日一日挟方へ向ひつ、あつて全治の見送しもつ 石井美和子

病院でも成績が良い

再發しない帶下療法 醫學博士 田 谷 て帝國大學預院婦人 |で必ずこしけに失成のない効果を 能が人科其他のワセーる物は現在ありません。 科、日本赤十字融病 | 即げられる火にこれ以上安心出来

官民有志多数列品、無事監呼を終

司令部別植野大佐によって執行、 時半から重地殿殿を歴で二十師祭

らずに残されたものからこしけの形態す 欧か治らして他の挿人玉葉の様に治り切特の悪物に特長ある為、こしけ聞れば脱 部から設閣するし帰れた思部を改むる獨 皮膜の虚一面に掘がつて被強、微量を深 関節人りなので直ぐ残さず浴けて、悉く、腰間に用ふると外常に強くて雌温に脆い ワセトン球を値に無理のない御後みの 名様に思部に遊み込み

けの方は二日に二回、

豊潤色赤壁のこしける 使ひ方

はサバーへして帰はよ類供にす分は他の カから前変聚を使用したのは発ど物らぬ を発きを使用したのは発ど物らぬ ることは眠じてありません。悉く思部に 州帝國大學編組使用 ワセトン弧素人も使って

一便利の註文法一金属有名樂成。一歳大百烯度樂設せんお申認の方へお頭けします。即一四四日分十三國事業人方に使べて你依にも終化を来しま用一四四日分十三國事業人方に使べて你依にも終化を来しま 一樂惯一ワセトン旅程人七十銭 -六二分-一個井銭-十

汗たくの女教員

単無盤質配の保主器質が弱かれた 大印】二十九日午後一時から大

段郭の態更をみることになった 千四百四十四回の増加となり一部

体らが大反對

忠北道廳舍の敷地工事に

とんだ苦情が

聞する内容が暇はつたゝめ、勝米、収在ウ本米嶋では細心の建築を掘し跡をうけてゐるやが、想像以上に盛い勝行力を具、のまゝ総令まで推移するらしく、「る總条に基くものでし続からも好をが、想像以上に盛い勝行力を具 のまゝ総令まで推移するらしく、「る總条に基くものでし続からも好を配け地側の螺説を来してゐたが。るのみで人は紅の思歌町上げが鍵。月八日まで同校内で置跡の群島観を配け地側の螺説を来してゐたが。るのみで人は紅の思歌町上げが鍵。月八日まで同校内で置跡の群島観を配け地側の螺説を来してゐたが、

場街永登浦町

出の前途を開つて今春來、型迪 込め地價赔へのまと釘付け狀態と との出来ない見蜜のために、郡内

|あるが、これと同時に健康する ので、東土連の戦敵を完全に対して大有隅で併取の心臓を動かし、市部地令の適用健康に包含されるで、東土連の戦敵を完全に対しているが、これと同時に健康があった。 後山域方面に常然動

【廣州】經濟的父は職々の事例の】

月二日にかけて玄海道、朝鮮狂劇 直習に對し轍合研心脈では二 役員を決定

自午後一時から母の職名に第

着手する漢で用土は大成形長襲の一振らさなかつたところへ今回脈か、方を無病した、これに騙して金品

作び同日収集を視録したが都常品

の無版を保持する上から土一合も

一、なほ脱長の選撃は二日に行は一回命合を明き左の通り位置を決 ことに都登局と劉代清京談除氏と一つたので鄙城道は大いに居き、※一伊ひ周日城県を破綻したが都常は「極校城産山を切り勝して使用する」ら葬に大々既に切り崩すことにた「華は流本地方、天涯演器内部長を

京城消防署の派出所を設け

支援達・松本、房域館 「現る〈**康如しなかつたらしく、元「長秋護米以外七名の職外・司相談と西縣・制御庭大・原、河内(とは大成町住座は勿蔵、職秘や直(で賦ると贈ぎ出し二十九日早間跡との人が、四年(第一切の分閣) 郷止の竹桃がしてあるが、このこ(町住成が処迪を職等されては不便な年島邑長、開願長井上、韩・町分解路地跡から孔子廟迪は迪行「止を喰ひ二百五十年一千像の大成年島邑長、開願長井上、韩・町分解路地跡から孔子廟迪は迪行「止を喰ひ二百五十年一千像の大成**

急を型する重要が深が続たはつて一個内に関時間的を設け消防自動派 望樓と詰所を新築 一聲を確へ、去る二十七日から甲

| 廃水党神脈田所の融合新楽に着工||火災の建防軽戒に當つてゐる(政の指述由脈所語に報道と筑城消滅・遠に趙山田脈所語で消防手二人が ろ成とこれが世紀し、近く前梁中一も追随手間所が新聞されるが壁 でこれが示備につき戦党中のとこ。 観苑についてゐる、たに鷺湿散に呼であるところから瓊玉爀(微質局) 長以下八名の消防手が繰日茲代に明である。たに鷺湿散についてゐる。たに鷺湿散に 一火災の理防軽戒に當つてゐる(周

の外

學組當局の冷淡な挨拶に

中小西工業振興策を耐立しかつ

既正記憶ポスター顕素を題音が掛合設立の如く酒製および魅了密語

早くも商賣は上つたりで一

適質 4万面の脆能が度に減少した暦芸砂・里久砂市鬼は突進の不一ため一向騰買力がなく、 卸魚商な〜〜〜〜〜〜〜 どは商心不振のため腐敗する環が 急和語手で進出主文を取つてゐる 道の人に質調されてゐる。その直

配水政府设は豫算編成書時新規申【に当】府十一年度豫第中版人の

使用はお飾りする」と刻もほろ

北鮮の不漁と満洲の洪水で

(2) 臓に正株氏の接移があり午後、やかすことになり酷い秩穏を跳りして堀田袋之民(金次即文庫施設) 活動を開始し面談理事の面目を到して堀田袋之民(金次即文庫施設) 活動を開始し面談理事の面目を到

あって配返に入り、御起人代表

趣み午後二時半大邱へ出載した

なこしけがあって五年十年苦しむ慢性思 子宮螺は真似られません。粘つた版色の

標なこしけ、壁の様

で在來の内服薬、こしけ

などの手當を行つて治

研究をなし、廿八日の現地説術を とに終始黙心に新騰斯、新兵器

一以で無罪終了した(恩興は地震制)

大邱のラヂ 日から開始 に應へて夏・手當は全身一時押への

手當を選べ、全治を早く

こしけを患部から止める治療仕方

醫學博士 木 村

仁

の話事が流い

おもちや屋さん悲鳴

アイスケーキの跳梁で

院を承認」指名人起毒も五名 イスケーキの錦裳で五長屋の花火、奥、金浦を設にかけ四十ヶ所で二角酸酸準で買行家送院を加い。 近鏡を短と吹い、てみる図画、ア て入策したほか永奈浦を中心に始ら該じ込んだので回火、八時 一環れてゆくあり縄で子供道の小 ジボボード 一番時間大画を失敵し

なりましたし近くに鞭撻は無し戦って二日前から下物も止つてサスプで二日前から下物も止つてサスプで二日前から下物も止つてサスプで一日前から下がも止ってサスプである。

朝を殺して居ります。 関を殺して居ります。 関を殺して居ります。

白い下 物と腰の痛みを

朝石佐代子

しけがされて

餓見つる子

みも手限つて自分は深が附からが監をしたがら五里深 中に過ぎ何時級関を超出して消傷、血の道、内膜 中に過ぎ何時級関を超出して消傷、血の道、内膜 中に過ぎ何時級関を超出して消傷、血の道、内膜

一大学会前の活力であった大の心町も添く協 大学会前の活力を表すっ様がつから振音形象を 中、今年は有極いワセトン窓で全然実いません。全郎 を不味くすると超級日際にした夫の心町も添く協 かずに済んでおんでをります。 しらちを處女が秘密に

笠水上に効目も確なことを知りませると月經版離にはワセトン時がいった月経版離にはワセトン時が関映数しました。種々ある婦人歌劇映数しました。種々ある婦人歌劇が表現の青生剛工作の音生剛工作の音生剛工作 の初知から盆々しらちは増し般に入科で診て進へと勧めらるよのが入科で診を確認な方法にして下さい 主章急代金引後即位でお話け師 田賀谷加子

持ちで弾座いました。 戴いた卅六颗人ワセトン聯 断っ縮かの高しみも導えたのは何より数はれた個 断っ縮かの高しみも導えたのは何より数はれた個 一月一回きちんと定つた上にその高度膨を緊め振

は残り十月分あつてそつくり知人の異様にお娘け

こしけの再發を

戦災はありません。 五六十日も間のあつた月経は

ない位重かつたのも壁く現かな頭膜となって全然

て来て大戦自分の着きもよくなつなし針孔を強せて来て大戦自分の着きもよくなつなしが出来に 気や手間のの弱いは底が出て来て大戦自分のとき汁に似たこしけが止まると同時に眩

はカイーへ出来で苦しめられて居ります。 淋毒こしけの新妻が

セトン湖を開ひてから同じ沙干弥に行つて飛路し宮螺は治し切る力が無かつた傍でせら。お店のワ

ませんと思いてをります。

にも影響を舞へてる らだから、表人思志に動めて獨り いました。 くどの思者 トン郷使用の結果と同一であるや

表る五月初め潮干狩が因で



とたのも前に使用した悪い子子宮の雅みとこしけをぶり返















前

產

後

術

後

衰弱、

食慾不

0

易

女

性

夏

ch

世

B

胃腸に障らぬものを選ばれよ!

夏は、日頃丈夫な方でも食慾が碱じ胃腸の弱るこき。まして衰弱患者、 そのまこの粗雑な未消化製剤の濫用を特に慎しまねばなりません。 姙産婦、病弱なる女性は、强壯劑を用ふるにも、 胃腸に障る油劑や原料に衰弱、 (***)

大なるものを理想とします。この條件に適った强壯劑として多數醫家 夏の强壯潮は、食慾をすゝめ胃膓を强くし、然も榮養・生理的價値の の推奨するのが、唯一のアミノ酸綜合剤ポリタミンです。

食慾増進とホルモン 血强壯の三重効果を有す

:●健康こ美の糧━ア~ノ酸綜合劑●:

成長發育素リジン、ホルモン合成料チロジンその他特殊アミノ酸を完全に ポリタミンは、牛乳蛋白を人体内消化と同じやうに酵素を以て消化したる 多量に含有してゐます。 アミノ酸の綜合劑で、血液原トリプトファン、体重増加を司るヒステザン

揮し、且つ次の如き特殊作用を併營して心身を强健にします。 ら胃臍機能の衰へた場合にも容易に吸收せられて、 補血强壯作用を發 即ち ポリタミンの成分は既に消化濟みの貴重繁養原アミノ酸ですか

食慾が進めば健康は回復する

郲

B

便通を整へ、相俟つて食慾を増進します。この食慾催進作用は臨床的にも 實驗的にも、從來の食慾催進劑よりも有力なこさが認められてゐますの ポリタミン中のアミノ酸は、人体細胞を賦活して胃液の分泌を促し、一方

木 モンを合成するアミノ酸

膵臓、膓のホルモン等)がチロジンその他のアミノ酸によつて合成される 女性の健康さ美を支配する体内ホルモンの幾種か(例へば謝腎、甲狀腺・ が、ポリタミンにはこれ等のアミノ酸 が豊富に含まれてゐます。

(可認物便歸趙三萬)



からざる 酸棕

大中小 瓶瓶瓶

(二圓五〇錢) (四圓五〇錢)

尚は、なるべく空腹時に用ひ

ますど、食慾をするめ、吸收

もよいから一層効果的です。

常式式 長兵衛商店 大阪市東區遊修町

製 造 元 大阪市場上華 大五製薬株式 會 砒關東代理店 東京市本町 蠽 小西新兵衛商店

發賣元

量子「禁護の常識」無代達品

36--1214 (0)

療養の心得

どう云ふ菜養,とんな顕光部がよいかと云うに」と言はれた葉合に、一番迷ふのは、 ふことでせう。

胃腸さへ丈夫であれば…………

解取したものが、ムダになるのはまだしも どんな荣養物をとつても、それがよく身に つきますが、慢性病や病身な方には、なか ~ 思ふやうにゆきません。

これは体内の潜化と食慾の如何に帰するこ かうした差異は何によるか

往々悪い影響を及ぼす例は少くないのです

の目的に合致した荣養剤はアミノ酸綜合和 があれば、どんな病人にも向くわけで、こ 且つ消化を要せずそのまる栄養となるもの ポリタミンだけです。 とが出来ます。つまり、食慾をするの情に

病弱女性に肝要な アミノ酸の補給

性には之に原因したものが極めて多いと言 現代日本女性の日常食事は荣養學上から戦 はれてゐます。 て概ね蛋白質に不足してゐますが、病弱女

かうした状態は食事の改善の困難な慣習下 に於ては、蛋白質等素料を用ふるのが最も

而して張白質は体内で消化されてアミノ酸 に變化しなければ絕對に吸收されないから

ミンの使命があります。 吸收されますから、一層有効なわけです。綜合的に撰る方が、胃腸の腸い方にも直接 蛋白質よりアミノ酸を………

皺放送局にて

一日午後一時から けふは朝六時半から

> で日本はスイスに次いで六番目に フインランド、オランダの八ケ國 ユーゴスラピア、カナダ、ボーニ

組織委員長の言

にありこの歌について各差段より変敵があつたが、大體この點も解決つくものと見られ、 採擇による關票もり東京並にヘルシンキの調査結果につき 詳細説明があつたが、曖昧は日本強能よる資理保費を破野とす獲得するに至つたかくて歐壁の第三番目、いよく一九四〇年大會開催地問題に移り先づラツール伯れたAAU競技ファンデーデー氏の愛歌性を殿め蹊にヴァルガス氏の領臺遠艦歌を兼職され 我國は茲に 有力な二票をおに至らず、本日投資が行けるれば報園は一覧を残ぶところである。 次いでアメリカ塗銭チャング氏の解説協正から後依として態戦をやって投資でメス氏は鑑賞のため出際で前能となり、メキシュオリンピワク塗銭代表アギロ氏が代り出機したが、その代理は織めら 定は三十一日午前中に持越される模様で、野歌は年後等時十五分(日本時間午後八時十五分)一まづ体観となった

後一時(日本時間)より卅分間にク明的式を削に、束る八月一日午

亘つて関節放送を行よことになっ

八名イタリーの二百卅一名、スイ 之に聞くものはプランスの二百卅 然遠征軍のトップを占めてゐる、 子四十四名、北三百六十七名で断

ス二百州名の順で百名以上は日本一するものは、ドイツ・オリムピック一の窓を洩らしてゐた

述べられた旗説中、特に注目に超ること述べ物にヘルシンキ不適當 ムビック委員部時期買式において一あり、他の一つは小園の都質であ 【ベルリン廿九日同盟】國際オリ

何ものかを暗示

た、これはベルリンのオリンピッ タ大スタギアムに特徴された政治

別から体図に放送されるもので、

英國の立候補撤回で 小は有利とな

十月同盟】イギリスの立候帰戯回の結果は、ベルリンの各職馋者に多大のセンセーショ 既に廿五の得票豫想されるが 更に約八票を加へ

つても有利な條附を膨ゆしたものは日本で、既にイギリスの立族権に依つて、かねて日本に好意を示 が加はることとなり、その取得家は悪らくフインランドを凌いであまりあるものと見られる代表は常然日本に好談を観すものと解される。既に二十五の復談を復悲されて居る我國には、釈八て居りながら立事上已むなくイギリスに引摺られる形となつて居たカナダを始め、各イギリス自動 を興へたが、これと同時に、日本對フインランドの野ひは一層厳烈となる談であるが、この中にあ

各國選手續々來る

【メリニ十九日間盟プランス、オー都合で一行に聞はらなかつたが、 ックが選本部隊は二十九日一近くも八月四日乃至五日迄にはベ

人學して伯林へ

リンに向け出政、男女士選手

ルリンに到着する様定である、フ

オランダは 伯林に到着 第二陣三十名 當局は廿八日参加申込を締切つた 子は四千五世三人、女子は三百四

長ピエトリ氏は竹川で甘九日それ

近代五個脱技選手スイスの陸上 7年小島に独省、早期にも拘 5共に廿九日午的七時フリー 六時三十分から十五分間オリムビ

ムピツクチームは、ベルギー ルリ廿九日同盟】ラトヴイア

連田陸上の関コーチが開館に際

三日間、猖獗する赤痢に備へ

豫防會議で決まる

次いで平消船長その他田畑水上、

的四時間に亘つて豫功的撤を

下署長館議の終了をまつて京城、 とになった、即も米週の京議監督

水風、周城の四都市で一斉

第一日は街頭のアイス

販平蔵分をなし、二日目は斉依を行ひ、あまり不消漏なものはアイスクリーム等の一湾取稲り

日本の人數は六番目

水殿、開城の各著衛生主化

(ルリン廿九日同盟)オリンピワ 大僧は廊上二日後に迫り参加五一能顕で集士三百八十二名、女子四 れば何と云つても主催國ドイッが

明確を待つばかりとなつた、大徳 でアメリカが男士三百世三名、女士三ヶ國代表は殆ど出摘ひ大會の 十五名計四百世二名を算し之に次 動母してこれが地防を徹底さすこれが、北く異概率を削、正く監察機関を

幼児に多い

披磨部とする詐欺単性が超速、各起近点城府内の各中等態校生徒を

客で很大製造中、卅月朝九時宝銀 | 四月田て欲しいと言つてゐる

大岸衛生課長談

なかつたが四千人百四十四名の多水上原文組合とすが、日田県黎盟の五千名を組え、「ベルソン二十九日同盟」呼動の一次の辞却を原学で最げると会 水上既役組合せは百米自由門像選

列車持込み品中の

市岡總監督以下けさ入城する

牙城球塲に決戰展開

ら無風の像定である、厳悲される 朝鮮同胞號 湖南地方へ飛ぶ

全事主要都市訪問飛行を疑惑した一武男者(三)は国富所長以下的女の

大安行縣吳河有青星李 安行縣吳河有青星李

▲混合時間一時間五十六分▲二四打井上▲併殺咸與一▲巡郊舎

衛班 自然 大龍

城留守軍はきのふもトップリ暮れ┃人気はこの一職に集中されてゐる┃┃◆┃

に於ては職業野場間中の範といは

が行はれるので、五時開始の本針・此の試合の前に中等野球の決勝戦

入場者にお願

必死の陣を張つてゐる。何しろ

れるだけに、この封職は見もので一合のためのスタンド入替へに極る

行列車で試合堆へ乗込んで直

一通り真全を開するとになつてある

な活躍が原証され、本社でも左の

館に投宿するが、之を還へ際つ京一

して何ぬまで振製するか、研界の

五分看列車で入城、直に不知火旅で、好調に来る巨人軍が京城で果

|もに夜間混合を行ひ觀けるまに四|◆

本のホームランをかつ飛ばした程

地方民の雑誌に題へるため、八月 脇に持ち融り葬儀をすることにな 湖南地方訪問の際、天候不良で都 三十日朝来にした令兄神田園大氏候れ行士操縦の「題鮮同個製」は 心からなる通後に安らかに眠り、 単には著陸出来なかつたので、同一が遺伝を領里宇都宮川外額田字中

際を出掘した

中等野球朝鮮豫選 大邱西勝つ

西先攻、石井(珠)平井、大島(州)

一日午削十時から京城球型で開催

で聞きず狭時、仁川西楽製光州

中心に別預地方を訪れることに決 一日朝八時京城飛行坦霆、即里を

極分をすることになつた

京城球場に

単間の定期航空計組を至からの 星の世界に

對成興商戰

一大な選、準決局の威與西楽号士

部日は午後一時から中等野球狭崎既があるが、引躍さ此のゲー

京城

ネット裏 七十銭

普通券 四十銭

對抗大野球

仁川書店」本紙特報、答実を記

ピック組織委員、在ベルリンラ

ラトザイア公便を始めオリ

英國の好誼に 深く感謝する

スの原道に對しては感謝の外

「擾亂の印度を語り 隣邦の人々に訴ふし

貿場---京城日報社 ||-來青閣|| 江原亮夫氏の時局講演會 七月三十一日午後八時より

意鑑で、次週大館頭標地間壁につ 大資料の解放駅前の男を網路機組織委員長レッルド博士の遊べた 路街を怪しい自つきで通り行く いて同博士は『今回の立候補都市 | 飛事が引揮へた、調一ると永急派 京城日報社東鄉會京城支部 **礼谷 形寸亦下木谷田**

中二つは強大國の首府の大都市で | 町一八六間科一郡金駿煥(こ)で全

第一日の成績

とはは、 登述の解認は左の通り は卅日午副十時半から京城運動福 東四回全師置原題手獵大會第一

安高豐23 (112 11) は 壁崎、牧山神氏 通の部

新判 村上、大草州氏 融合開始二時三〇分 試合開始一時三〇分 1112

言語を詐攻してゐたもので、数十

光成 韓期杰)

東京の 平泉 常 盤 高 會 点 がった。 東京の 平 メナシ 軍 手の がった。 東京の 一 東京の ー 東京の

(沈紹芳 **等** (李賢和 決

松陽水。野村野

郷天松島町十九 昭婦・家政婦・附派婦 天で働きたい方へ B 募 集

京城府南大門通一丁目十四番地 滿看護婦會 電話本局(2)二一六一番

漢 城銀 据香口 医京城二一〇五香 行

朴太山 安中殿

故事、戏語

文語・初等群語へ月 日常 大型 (各科夏期講習) 中央 (各科夏期講習) 中央 (第一次) 中央 (第一

※ 京日案内

用中格安徽名 自晩年中古品月下映 株式資産 瓦城州町一ノ七 京城州町一ノ七

を置るこう回 を置るこう回 を変えいう回 を変えいう回 を変えが反前的は出員で

月一日から質施の豫定

故院正の見地からこれが心内辞込趣り邸の中、危峻品については事 概道局では来容が川内に持込む手 **収良を急いであるが、小荷物取扱**

東京 は、アルコール、死婦、火 でこの内や強の中小島、小雄の魚 イ・ル及動物の中小島、小雄の魚 イ・ル路の外火寒中群盛用の が、小路の外火寒中群盛用の が、水路の外火寒中群盛用の が、水路の外火寒中ない。 でこのを発力であるのを多少数

提勝戦は卅日午後五時十分から京 五年記球選手版大商級直到巡信の

電話 臓受けたし 電本一八一番 田

資家 清凉川場科府立 新聚素量透暖时三間十七個 電本一几八番へ

| 大京神田錦町錦どれ 桑文二社

海野昌平編者 「内容解説世呂」 市野昌平編者 「内容解説世呂」 市田に郎を第4、版総認からず、人 中原に郎を第4、版総認からず、人 定價臺價五十錢 途十二錢新四六判四八〇頁 上製廠入



料飲強滋の夏



本紙一萬號記念懸質小說二等當選

栽無断上演映畫

手早く地図を書いて渡した。 写あ、それでしたら……」 豆箱は

同二時(東)水泳講座(五)

医外離壁 (二)

レコード音楽

利通蟹 八月十三日午前時 八番

上 海 農協 行 島正

技術郵船(二出的 場合 手 鬼 月 日 日 五 月 日

光 山 龍龍

1 月(最近)第日 陳代期 山 行(為近)第日 陳代期 節 行名起歌店群母子第一切 第 道 行名打其十回蒙亚罗七回 3 三 1111日 1 十人日

竹 邊 行 何日 午於九則 一大衛祖相 明 過行 学數日午後七時 是 如 打香藥香藥科日午晚五時 四 主學 鄉行 偶數日午節八時 〇元山田島

一切日 午餐介瓦

山原 進行急行日十回費班便七回

の発出している。

九腿通行

代理店

威海衛、芝罘、大連行

事大量(正) 州建^碑原即 九九 九九

品牌业平平 在总行安安 九九 九九

源在鬼 八星日沿岸 航路出帆

建岩

阿波尼尼河流

質女はお足がお悪いんですねえ

+

3-20

はスピルカ・に街に山に海